七月號

大衆

統一戰線の理論と實際　ロゾウスキー

左翼勞働組合戰術の基調　中澤篤

極左的「現段階論」の批判　薄茂人

我國企業結合の狀態（調査）

VOL. II　1927　NO. 5

昭和二年七月十日印刷納本　昭和二年七月十五日發行　（每月一回一日發行）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ロゾウスキー

プロレタリアート前衛と勞働組合

定價 七十錢
送料 六錢
四六版一六〇頁

新刊

國際プロレタリア叢書第一篇

わが國の左翼勞働組合運動は、五月の評議會大會を機として混合型を脱却し新なる道へ進んだ。勞働組合の任務は何であるか？これこそ刻下の急務である。この問題に就いて、既に抽象的には論議せられ、また種々の出版物もある。しかしながら、組合內に於ける前衛の活動に就いて、統一戰線の問題に就いて、行動綱領問題に就いて、詳細に、且つ具體的に論じたものは本書の外にまだこれを見ない。わが國無產階級運動は、この點に關して本書より學ぶ處甚だ多きを信ずる。

ブハリーン

解放運動と農民の地位

定價二十錢
送料 二錢

發行所 東京麴町區 隼町二四 極東社 振替東京 五二一七八番

第二卷　**大衆**　第五號

◇わが資本主義經濟當面の問題（時評）……（二）

▽極左的「現段階論」の批判……薄茂人（四）

▽左翼勞働組合戰術の基調（二）……中澤篤（二一）

◇市電自治會左翼當面の任務……S・T生（三三）

◇インテリゲンチヤと階級鬪爭……水澤清（三九）

▽統一戰線の理論と實際……ロゾウスキー（四六）

◇飜へる靑天白日旗の下……里村欣三（六二）

◇國內戰線……（七四）

▽既成政治勢力の專制確立……北村庸三（五四）

▽我國企業結合の狀態（調査）……（六六）

◇ブツクレビユー……（八四）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

わが資本主義經濟當面の問題

一

大正十四年六月頃であつたと記憶する。ドイツのスチンネス財團が、あはれや銀行團に救ひを求めた事實を。

彼の負債は僅かに一億八千マークと云はれたが、炭坑、油田船舶の一大財團も遂には朽木の大木が倒れるやうに倒れた。

彼の倒壞が、いはゆるドイツ財界の整理――過剰資本整理合理化――必然の資本集中、企業結合等々、――の、劃期的象徴として、五大銀行の使命意識のもとに遂行されたるは、わが鈴木商店の倒壞――臺銀整理――又その過程に於ける單獨には三井、その他の金融資本の役割――資本主義經濟の位置等々に相似たるものがある。いはゆる金融恐慌を伴つたゞけ、それだけ複雜ではあるにしても。

二

この問題の理解をたゞしき結論に導くためには、われらの陣營に於ける謬見の、若干の根據を指適して置く必要がある

謬見の一つは、いたましくも「政治批判」（六月號）の卷頭論文「臺銀整理問題を曝く」に露出されてある。

該論文の筆者は、新進氣鋭の學徒にやあらん「批判の對象」と、いふより、「取材の對象」――しかも唯一の――として「エコノミスト」（五月一日）の「殖民地銀行の使命と臺銀整理」（堀江歸一氏）を、根據とされるやに窺はれる。

臺銀の不良貸付は鈴木商店に對する約三倍九億圓――所謂對支借款――に達する。それ故に臺銀の行詰りは、單に鈴

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

本の破綻にあるのではなくて、支那、滿蒙に對する投資の行き詰りである（堀江氏も左樣に云はるゝ）として、對支關係に重點を置かるゝも、

一、臺銀の對支借款九億圓などは、嘘にしても飛び離れてゐる、臺銀の貸出總高は四億九千萬圓、（大體は此のうちに鈴木・久原等への大口貸付四億圓が含れてゐる）總資産を考課狀によつて見るも、八億九千萬圓ではないか。

二、對支借款に對しては、ともあれ興銀、鮮銀と同樣、預金部の救濟を受けつゝある。

三、第一次整理（大正十一年）に據る東拓、勸銀の債權肩替りが、臺銀の對外目的の上に、すでに變質を來したることを、知られざるが如くである。

四、「今や金融資本の對支投資上、むしろ、かゝる特殊銀行の介在こそは、却つて不便ともなつた」ことによつて、臺銀存在を厄介物とするならば、支那に於てもはや殆んど無勢力なる——南支の爲替事業を別とする——臺銀よりもさらに巨大なる勢力を擁する滿鐵、鮮銀、東拓（いづれも特殊銀行會社である）をこそ、眞先きに叩き潰さねばならぬではないか。（これらの點を、堀江氏が逸せられたるにしても……）

かゝる謬見の、據つておこる根據は、右の列擧した簡單なる條項のうちにも看破し得るであらふが如く、わが資本主義經濟の位地——その重要なる一點——大正九年恐慌後のブルジョア經濟の整理過程、又現段階を理解せざることに基く。

三

然らば整理過程とは何にか。次ぎの表を見よ。（單位百萬圓）

株式會社の過剩資本整理

	解散、減資	新設、擴張
大正九年	二六〇（第一次恐慌）	五、一一三
一〇	七九二（中間景氣）	二、二三六
一一	一、二〇五（第二次恐慌）	一、四九一
一二	四八九（震災）	一、四八二
一三	一、五〇三	一、〇〇三
一四	七一九	一、三三〇
一五	六九五	一、六七八
計	五、六六三	一四、三三三

注意、1、解散、減資は興銀、新設、擴張は日銀調査。2、新設、擴張と對比したるは便宜上の必要に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

とどまる。

過剰資本の切りすてられたるもの、實に五十六億六千三百萬圓に及ぶ。所謂大戰景氣の大正七年より四ケ年（中間景氣はその繼續である）の新設、擴張總資本約百四十億圓の概略四割の整理にあたる。

整理とは恐慌克服の過程である。で、かゝる考課狀面の資産勘定關係のみでなく、過剰資本輸出、資産評價差損の切すて、資本の編制、過剰商品の處理、休態資本整理、支拂利子整理、戰時用品の生産設備の再組織、生産設備——工場、勞働者——縮少、技術の取り入れ、管理組織の改善、企業結合——必然の資本集中等々、多樣なる事項が含れる。

蓋しかゝる整理は、第一次恐慌につながる第二次恐慌によつて促進されたが、震災で——損害二十億圓と云はれ——停頓し、十三年よりやゝ順調進行しつゝあつたのである。

四、

米國經濟調査局の經濟年鑑に據ると、經濟機構が必然的にもたらすところの、經濟循還過程の平均期間は、日本は四年三ケ月と計算されてある。

	時期、	循還數、	平均循還期間 年・月
米國	一七九六—一九二三	三二、	四・〇
日本	一八九〇—一九二〇	七	四・三
ロシア	一八九一—一九二五	七	四　九
ドイツ	一八四八—一九二五	一五	五・一
佛國	一八三八—一九二〇	一五	五・五
支那	一八八八—一九二〇	五	六・四
英國	一七九三—一九二〇	二二	五・八

しかし、いはゆる循還過程は、一、期間が漸次短縮される、二、しかも極めて不定期となる、三、經濟の全機構が弱く、恐慌の直接的導因も、針で刺したやうな事からでも起り得る。と云ふ、事は、後期資本主義經濟に於ける一特徴である。

だから、如上の觀點より見るも、戰後恐慌後の、循還期間を切り拔けて、新たなるジクザクな一段階——大景氣と稱せられるものとは異つたかたちに於て——に到達する、時間的にも到達すべきであつたのである。

斯く、かゝる過程の長引ひたのは、一、世界經濟の相對的安定を得たるが、漸やく大正十四年後であつたこと、二、就中支那の相次ぐ動亂、三、震災、四、農村に於ける購買力の衰

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

弊、五、整理の遅延に基く困難の深化、——例へば利子の累積、六、再組織されたる新資本、新企業のいはゆる行き詰り、七、金融資本の統制力——産業管理——の脆弱——從つて産業資本、商業資本の對立的存在、八、恐慌前後より十三年六月に到る政友會、官僚内閣の放漫政策、次ひで憲政内閣の緊縮整理方針の不徹底等々に基因するところである。

整理は、斯くして遅延したが、とりわけ銀行整理は、さらに遅れた。遅れたといふよりも、殆んど手をつけてゐなかつたとも云はれないことはない。なるほど合同は行はれたが、水を割つたまゝの合同である。×十×—×の合同である。

五、

震手問題を契機とする金融恐慌は、如上の整理過程の曝破的所産である。

臺銀も然り、從つて鈴木商店も亦然り。此の整理は、國家資本（臺銀）と一政商（鈴木商店等）の産業商業資本の强制分離を意味する。

分離したる片破れ、臺銀は、金融資本の政治的支配の下に他の片破れ、鈴木商店の海外市場、重要産業は、金融資本家個々の直屬の下に配分される。

かゝる、整理、分離の强制執行官が、何人であつたかは、云はずとも明らかである。

六、

わが資本主義經濟の整理恐慌は、しかして、モラトリユームの非常手段と、震手補償、特別融通、臺銀救濟の、國民の負担に於て、漸やく鎭定したるかに見える。されば、高橋藏相は野に下つた。

だが、爾く簡單ではない。一斷面を見るも

一、モラトリユームの直接の影響として、商取引の停滯、小産業——織物、地方的特産の休止的狀態——此の影響。

二、休業銀行に依存して來た産業、商業の破綻、小預金者の窮乏。

三、一般的影響として、信用制度の縮少、——融通手形の停止、資金の偏在、等に據る——産業資本家、商業資本家（とりわけ整理の不完全なるもの）の資金難。

等々は、當面の財界に、なほ〇〇を明示する。それは赤玉の信號である。しかし、それは又、同時に整理の急速的進行を意味する。

しかして、かゝる恐慌後に於ける、最後的一連の整理こそは、あらゆる産業、商業の、巨大なる金融資本への隷屬を必然ならしめ、資本主義經濟機構に於ける、金融資本の完全なる統制へ向はしめるであらふ（六月十五日、燕茂人）

統一戰線の理論と實際

ロゾウスキー

統一戰線戰術の適用に於ける我々の强み

統一戰線や、統一の問題を論ずるに當たつて、先づ第一に我々の强みに注意を向け、次に我々の缺點に移つて行きたい。コミンテルンは各黨の缺點を修正し、必要な指示を與へ、これによつて、各黨が弱點を除くのを助けることに絶えず努力したから、我々は、ここに既に多くの成功を得た。

統一の爲めの、我々の鬪爭の强みは、×××は、政黨に屬さぬ勞働者及び社會民主黨の勞働者——これが獲得こそ統一戰線の、及び統一の戰術の重心をなすものである——に、近づくことを益々學ぶに至つたと云ふことにある。×××の勞働者と、他黨の勞働者とを接近せしめ、統一的行動の途上にある障害物を除去する總ての方法によつて、我々は、社會民主黨の勞働者と、×××の勞働者との間の障壁を除くことを得、又それによつて、我々は、益々統一戰線に近づき、大衆に對する我々の影響を强めることが出來る。

イギリス×××の戰術が、一番よくその正しいことを證して居る。この黨は、僅か六千人の黨員を持つて居るに過ぎないのに、その思想的、政治的勢力は、實に數十萬の勞働者に及んで居り、イギリスでは、××主義者一人が平均百人の勞働者に感

化を及ぼして居る程である。イギリス×××は、黨と、黨に好意を持つて居るが、××主義者ではない××的な勞働者と、左翼急進分子との間に、正しい相互關係を作ることを理解して居る。これが、この黨の成功の秘訣である。勿論、百對一の比例は、それ自身非常に危險をはらんで居る。黨は、重大な社會的衝突や、勞働者階級の內部に於ける、不可避的の動搖の場合にいま黨に從つて居る大衆を、維持して行くには餘りに小さい。それ故に黨は、自分の部隊を增大することに、注意を向けねばならない。それにも拘はらず、イギリス×××が、かくも大なる進步をとげたのは、黨が正しい道を步んで居ると云ふことを示すものである。それは、言葉の上でゞはなくて、行爲の上でのボルシエビーキ化である。

統一戰線戰術の巧みなる適用の例として、最近、スウエーデンに於て開かれた左翼勞働者の會議もまた述べらるべきである。こゝに於ては、組織されたプロレタリアートの約三分の一を、階級鬪爭の立場の上に、結合することに成功したが、この際の×××は、社會民主黨及び無黨派の勞働者と、當面の問題について相一致した。

更らに、イタリー×××は特に論及するに價する。この黨は、困難な事情にも拘はらず、ファッシスト及び改良主義者の攻擊にも對して、あらゆる傾向の勞働者を共同の行動に結合し、反ファッシスト運動の鬪爭の中心を形成して居る。この黨は、云はゞ、常に能動的な、如何なる情勢にも堪え得たボルシエビズムの化身である。社會民主黨の勞働者、及び無黨派の勞働者を、ブルジョアジーに對して、××主義者と共同の行動に出しめることが多ければ多い程、我々は、我が黨の統一戰線戰術、及びボルシエビーキ化の戰術の適用に、益々成功するものである。活動的なレーニズムとは、瞬間を正しく利用し、力の關係を正しく評價し、勞働者階級の日常鬪爭と連關する現實的な實際的なスローガンを掲げ、廣汎なる大衆をこのスローガンに獲得し、且つ、勞働者階級の事柄に對して、熱心に且つ執拗に働くことによつて、勞働者を隨從せざるを得ざらしめることにある。我々はたゞ漸次に學ぶ。今までは、どの黨も大衆を獲得する技術を所有して居なかつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

我々の弱點は、主として統一戰線の、及び統一の問題を形式的にあつかふことにある。これを要約すれば次の如くである。

一、我々の勢力の過大視と敵對勢力の輕視。

この點に關して典型的なのは、パリ地方勞働者會議に關するフランス×××の報告である。『リユマニテ』紙の報ずる處によれば、この會議に百二十萬のプロレタリアが代表せられて居た。これは大戰前のアナルコサンヂカリストの用ひた誇張方法の一つである。この種の『統計』は、我々の敵に何等の恐怖をも與へず、かへつて我々の信用を害する。事實は、會議には二十萬から二十五萬の勞働者が代表されて居つたのである。これは非常なる大成功を意味する。

それは、同時に社會黨及び改良主義組合を輕視した一證據でもある。これ等の勢力は尙ほフランスでは非常に大きい。改良主義者は、成程パリ地方では我々より弱いが、尙ほ無數の勞働者は、社會黨、急進黨等に共鳴して居る。

二、敵の勢力の過大視。　二三の同志は、アムステルダム・インターナショナルを、全能の組織、事實上のインターナショナルであると思つて居り、アムステルダムの指導者の催眠術的影響をうけて、それを殆ど打ち勝ち得ざるものと云つてゐる。さて、これに對しては次のやうに論駁することが出來る。

即ち、アムステルダムの評價は、この指導者の演說、または書いた報告によつてしてはならない。それは、大衆の氣持ち、大衆の內部に於ける鬪爭によつてなさねばならない。國際勞働者運動に於ける新現象、及び大衆の新傾向に注目しなければならない。

三、勞働者階級の力に對する不信。　ルーマニア×××の中央委員の一員であり、コミンテルンの執行委員會の一員であるクリステスコは、ある討論會に於て次の如く說明した。『勞働者階級が、ほんとに階級意識をもつて居るならば、彼等は指導者の頭を越えて統一を實現するに違ひないのだ。併し、プロレタリアートの多數は、その臆病と、奴隷的柔順の爲めに、何等爲

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

す所なく傍觀してゐる。……」この正しく奇怪なる言葉に對して、愼重に云へば、この言葉は、××主義者にではなく、社會主義者に相應したものであると云ふことが出來る。この樣な意見では、勞働組合運動の統一問題に關係するよりも、醫者の治療を受けた方がよい。

四、共同の行動に對する綱領として、社會民主黨の勞働者には取り上げ得られぬ樣な要求をかゝげること。かゝる提議はどこの國でもなされたが、特にドイツで、ルート・フキッシャーとマスロフとが、中央にゐたときに甚だしかつた。こゝに於ては、統一戰線は單に、コミンテルンの義務を果す爲めに申し込まれた。しかしこの場合、同時にこの申込みが受け入れられることは恐れられてゐた。この「不運」に陷らない樣に、要求を採用され得ざるやうに作り上げられた。併し統一戰線は、どの黨もしり込みしない樣な、具體的な行動綱領の基礎の上にのみ立てられ得るものである。

五、大衆に近づくことなく上から統一戰線を形成することを追求した提議。　これは事實上、統一戰線の拒否を意味する文書の交換と解すべきだ。我々はこの戰術を、チエッコスロバキアの××的組合に於て、又部分的にはフランスでも見ることが出來る。しかし、こゝでは、既に缺點は克服された。文章の形式で述べられた提議で、黨又は組合の組織の中で論ぜられぬものは、單に文獻的價値だけで、政治的價値を有さない。

六、あらゆる犧牲――この中には、我々の原則の放棄をも含む――を拂つての統一。　ユーゴスラビアに於て、獨立勞働組合の二三の指導者は、統一の必要を高調して、×××及び×××の勞働者の多數に反對して、社會民主々義者と共に徒黨を組織した。同じことをルーマニアについても云へる。こゝでは、二三の黨員が、××主義とは何等共通の點をもたぬことを演說してゐる。ルーマニアの組合運動は、一九二三年、社會民主黨が、警察の助力の下に、組合大會に於ける××主義的多數派を會場から追ひはらつた時に分裂した。統一に關する討論に於て、ルーマニア××黨及び同盟組合は、次の如き要求をかゝげた。(1) 事實上の勞働者デモクラシーの樹立。(2) 政治的信條には關係なく、一切の勞働者を組合に加入せしむること。(3) 合同條件を確立する爲めに、組合會議を招集すること。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

改良主義者の反對要求はこうであつた。(1) 組合は、合同後にはアムステルダムに加入しなければならないこと。(2) ルーマニアに於ける組合運動の指導は、改良主義者にまかすこと。(3) ××主義的宣傳をなす總ての××主義者の幹部及び組合員は除名すること。

この挑戰的な答へにも拘はらず、××主義者(?)クリステスコは、次の樣な理由からルーマニアの社會主民々義者の最後通牒を取り上げることをすゝめた。彼曰く『この場合、我々はブレスト・リトプスクの談判の時の、レーニンの戰術に從ふことが出來ると信ずる。レーニンは、當時ロシヤ××を確實にする爲めに、ドイツ帝國主義者の二三(!)の不都合な條件を受け入れることを必要と考へた』と。

これは、最早敗北主義ではなくて、それより遙に惡いものである。當時全身を武裝してゐたドイツ帝國主義者と、アムステルダムの組合とを比較することは、どうしても出來ない! クリステスコは、無益にもレーニンを引用する。レーニンは、彼の立場と何等の關係がない。これは『あらゆる犧牲を拂つても統一を』と云ふ公式の結果である。

七、**誤解されたる統一の名の下に、組合から××主義者を除名することに對して、受動的な態度をとること。** ベルギー××黨の戰術は、我々に全く典型的な例を提供する。勞働組合委員會の最近の大會で、一切の××主義者を組合から除名することが決議された。これに關連して、ブリュセルに於て次の如き事件が起つた。青銅勞働組合の總會に於て、組合幹部ローテンスは、××黨に屬するものであるから除名すべしと云ふ動議が出された。黨及び統一團は、統一を守るために、この黨員及び共鳴者に投票を控えることを要求した。この結果、二百九十四票は棄權し、六票が除名に贊成したので、××主義者ローテンスは三百票の中の六票で以つて、除名されてしまつた。この獨特な戰略の說明——この時、ローテンス自身も投票をさし控えることを薦めたと云ふことは、注意に價する——は、ベルギー××の中央委員會の決議の第六節にある。それは、即ち『…改良主義的指導者が除名の手段に訴へるならば、新しい平行的組織を作るより、一時一名或は數名の同志を犧牲に供する方が得策である。』

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

これが如何なる結果になつたかは、以上に説明した事實から全く明白に分る。これは、ボルシエビズムではなくて、大古のキリスト教的共産主義である。私の考へでは、同志ジャックモツトやオーベルストラーテンも、このことを了解してゐるに違ひない。我々は、こんなことを續けるならば、成程統一は出來やうけれど、××主義者は勞働者運動の中に居なくなるであらう。そして、かゝることは、全くベルギーの同志達の爲めにはなり得ない。

八、社會民主黨の勞働者及び無黨派の勞働者を、統一戰線の機關及び統一の機關に引き寄せることが不十分なること。我々は、我々の統一戰線の爲めの鬪爭に於て、かゝる缺點の多數の實例を各國に見出し得ると信ずるし、また總ての同志もこれを認めるであらう。この方面に於ける缺點は、屢々統一戰線を破壞したにも拘はらず犯された。社會民主黨の勞働者にちか寄らうと欲するならば、彼等の代表者を、作られた機關の活動的な協力者にしなければならない。

九、×××の勞働者と、社會民主黨の勞働者との間の仲違ひの支持。これは勞働者運動が、政黨の不和の爲めに分裂してゐる國に於ける、最もひどい弱點の一つである。殊に危險なのは、これのドイツの型であるが、こゝでは、工場の中の社會民主黨の勞働者と、×××の勞働者との間になぐり合ひまでが起つて、××主義者、社會民主々義者の集會を解散せしめる等と云ふやうなことがあつた。かくて大衆は獲得されないで、おびえさせられてしまふ。かゝる戰術は絶對に非難されねばならぬ。何となれば、總ての××主義者の理解するやうに、それは單にブルジョアジーの爲めにのみなるのだから。それは、勞働者階級の分裂を固定し、××主義の理想としての大衆の獲得を絶望的なものにして了ふからである。

一〇、統一戰線及び統一に關する決議の遂行の際に、ぐづついて居り、また受動的であること。これは、我々の仕事を非常に困難ならしめる事情である。チエッコスロバキアに於ては、今初めて、統一戰術を始めたので、貴重な時間を逸してしまつた。フランスでは、黨もC・G・T・Uも、改良主義のC・G・Tの内部に、我々の活動を組織する努力を敢行しなかつたが、この事は、一九二五年八月に發生したC・G・Tに對する反動派を弱め、その力を分散させて了つた。ドイツでは、非常によい客觀的關係が支配してゐること等にも拘はらず、左翼は今初めて發生しつゝある。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一一、自分自身との統一戰線。　この眞に注目に價する公式、これは殘念ながら二三の場合事實となつて現はれた。それは自己を孤立させる戰術の結果である。多くの場合に、社會民主々義の勞働者と、××主義の勞働者との間の裂目は、苦心しなければ埋めることの出來ないものである。そこで、人はよく容易だと云ふ理由で、最少抵抗線を撰ぶ試みをする。卽ち、他の傾向の勞働者との統一戰線を作ることの代りに、種々の團體内の××主義者の間に統一戰線を張る。成程これは同一物ではない。正確に云へば、絕對に同じものではない。

一二、統一に性急なること。　二三の例を引かう。ドイツでは、小さな獨立の組合では、大きな改良主義的勞働組合に加入しなければならないと云ふ、全く正當な見地から議論を初めてゐる。併し、この際、勞働組合官僚によつて立てられた條件を顧慮しないで、獨立の組合が單に解體される限り、例へば、東プロシヤで、獨立農業勞働者組合の六十の地域的團體の中、只だ二つが改良主義的勞働組合に加入したゞけで、殘りの五十八は單に消失して了ふと云ふ樣な場合がおこる。同じことが除名された建築勞働者組合に就いても云へる。改良主義的組合は、再加入に喧嘩をふきかける樣な條件をつけた。併し、除名された建築勞働者組合は、二割五分しか××主義者が居らない。この樣な狀態では、「如何なる犧牲を拂つても統一を」と云ふスローガンは、自己の陣營の分裂に到らねばならぬ。そして、次の瞬間には除名が更らに續いて起らぬと云ふことを誰れがドイツの同志に確信せしめ得るか？　また、若し我々の力が再び强まつたら、社會民主々義者は、全組織を聯合會から除名することを初めるだらう。併し、若しもまた××主義が除名反對の戰ひに共同を初めて、活動をかゝる方法で破壞するならば、××主義者と一緒に、そして××主義者の爲めに、除名された無黨派の勞働者及び社會民主黨の勞働者は、どふして黨に信頼を置くであらうか？　私は弓は張り過ぎたと信ずる。

一三、關係してゐる勞働者に問はずに、合同の期日を一方の側だけで決定すること。　我々の同志が、合同の期日を豫め決定し、同時に、若し其の時までに改良主義の組合が承諾しないならば、××的勞働組合は除名され、そして、その組合員は一人々々改良主義的組合に加入しなければならないと、聲明してゐる樣な場合を述べなければならない。この戰術は、少なくと

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

も素朴ではある。改良主義組合は、結局は確に自分の方に勞働者が來ることを知つてゐて、眞面白に合同について提議するであらうか！、

一四、統一戰線に關する提議と、大衆の具體的現實的要求との間の不十分なる關聯。　我々は斯様な場合を述べなければならないであらうか？　確に。併し私は、我が×××の實踐は正にかゝる過失に滿ちてゐるのだから、出席者諸君の不平を買はない爲めに、例を引くことは止めておかう。

一五、國際統一會議の召集による××勞働組合インターナショナルとアムステルダム・インターナショナルとの、結合と云ふスローガンの代りに、ソヴエート聯邦勞働組合中央評議會は、アムステルダム・インターナショナルに加入せよと云ふスローガンが出されてゐる。例へば、イギリス×××の擴大中央委員會の決議に於て二度、中央評議會のアムステルダム加入が述べられた。×××の新聞の一部でも、またこの問題に關して全く明瞭と云ふ譯けではなかつた。これは我々の宣傳に害を與へた。何んとなれば、中央評議會とアムステルダムとの相互關係は、統一的な戰鬪的インターナショナルと云ふ困難なる國際的問題の一部をなすに過ぎないからである。恐らく、ソヴエート聯邦××黨の中央委員會の通告の後には、また今開會中の擴大中央委員會の決議の後には、一切の不明瞭は消失するであらう。

一六、××的勞働組合の全國的中心が存在するにも拘はらず、そのスローガンに於て、改良主義的勞働者組合に、新しい組合員を募ることが要求されてゐる。　かゝる笑ふべき提議が、チイツコスロバキアの二三の同志によつてなされた。それは、擴がらなかつたけれども、すつかりかたをつける爲めに述べる必要がある。

一七、××勞働組合インターナショナルに屬する組合、及び××インターナショナルシのものを解體せんとする傾向。　例へば、チエッコスロバキアでは、二三の組合の印刷物の中で、屢々『勞働組合總同盟（チエッコスロバキアの××的勞働組合）が早く消滅すればする程よい』と述べられた。コミンテルンの第五回大會の直後、フランスでも亦C・G・T・Uの解體と、勞働組合同盟の改良主義的組合加入とを要求した類似の傾向が現はれた。フランス×××及びフランスの全勞働者運動にとつて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

爭ひなことには、コミンテルンは、この傾向を初めの中に壓しつけて了つた。

また、××インターナショナルに對しても、二三の同志は同樣の意見をはいてゐる。既に、以前にも××勞働組合インターナショナルを自ら解體せしめやうとする力が存在してゐたけれども、コミンテルンがそれを精細に分析したとき直に消滅した。私は、こんなことに拘はらず、××勞働組合インターナショナルは生長するであらうと思ふ。

一八、統一の爲めの戰ひの困難な輕視と、最初の失敗に際しての意氣沮喪。 これは特にフランスに於て、しかも去年の八月のC・G・TとC・G・T・Uの聯合會議の以前に於てゞある。多くの同志は、會議は我々にのみよつて召集れたと云ふこと、改良主義者は參加のみならず、我々との一切の相談をも拒否したと云ふことを忘れて了つた。それにも拘はらず、多數の勞働者及び二三の指導者さへも、フランスでは統一は完全に絕望であると信じた。統一の爲めの鬪爭に於ては、過度の感情的な態度は非常に危險である。

一九、統一戰線及び統一の爲めの活動の無組織的性質。 多くの國では、統一の爲めの戰ひが時々中斷される統一戰線は、單に差し迫つた問題と關聯してのみ話題に上せられるにすぎず、平日は忘れられてゐるかの感がする。これに對して、日常鬪爭の土臺の上に勞働者を結合することが、最も重大な、最も切迫せる任務であると斷言されなければならない。統一戰線の考へは、平日でも休日でも、常に我々の考へに上つてゐなければならない。

二〇、改良主義的勞働組合內の反對派に對する關係が、十分彈性的ならざること。 二三の國（フランス）では、反對派は十分に支持されてゐない。また他の國では、反對派はやつと出來たにも拘はらず、或る左翼分子は分離せよと云ふ要求をする。そして反對派は、ひとりでに崩解して了ふ。しかし、反對を支持し、促進することは、彼等に政治的自已決定を、まだ時期至らざる內に强ることではない。

二一、統一戰線の成立前、及び統一戰線について直接談判の間、共同行動をしてゐるとき等に於て、何時も改良主義者に對して同じ形式の論爭をなし、同じ鬪爭手段を用ふること。 出席の黨の代表者は私がこゝに引用した一切の缺點を反省して

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

貰ひたい。爲さねばならぬことを分析するばかりではなく、再びしてはならないことを分析せねばならぬ。――統一戰線や、統一の爲めの我々鬪爭の成功は、大部分こゝにかゝつてゐるからと云ふことは、確固たる原則として考へられねばならぬ。

二三、ストライキの間、統一戰線を張ること、罷業者の最も活動的な分子を結合すること、黨が彼等に最後まで戰へと叫びかけ、勝利を得る爲めにあらゆる援助をすると云ふことを、行爲のよつて勞働者に示すことに對して無能力なること。私はひどい例――アメリカの無煙炭坑の十萬五千八百の坑夫の最近の三ケ月の罷業――に限りたいと思ふ。この際、勞働××黨は如何なる任務をもつてゐたか？

これは、坑夫と何等かの關係の上に立つてゐる一切の黨の勢力を動員すること、進歩的坑夫の委員會と共同行動計畫を一緒に討議すること、坑夫の要求を支持して煽動と宣傳とを集中すること、最後まで戰へと云ふスローガンの下に、罷業者の中の最も決意ある分子を組織すること、ストライキ地方の坑夫に最も人氣ある同志、及び大經濟鬪爭の指導に非常に經驗のある人を送ることである。

併し、同志諸君、反對のことがなされたのだ。黨は、ストライキ地方で自分の合言葉を立て、×××が、×××の旗の下に集會を開く權利を獲得せんとする鬪爭を初めた。黨の代表者として、人氣ある×××の坑夫を送らずに、政治部の一員ヒトロウ――彼の職業は仕立屋だ――を送つた。彼は疑もなくこゝの復雜した關係の中に適應するには仲々の困難をした。しかも同志ヒトロウは、ストライキが最も激烈に暴れてゐた瞬間に、黨の新聞に一つの論文を公にしてこの誤りを更らに大きくした。即ち

「無煙炭坑ストライキは、勞働組合官僚と鑛業家との間の協定の結果である。このストライキは、鑛業家の爲めになるだけで、坑夫には何んにもならない。そして無煙炭と依存關係に立つてゐる東部諸洲の勞働者には、非常な害を與へるであらう。無煙炭坑ストライキは、勞働者と雇主との共同組合の論理的歸結である」

私は、この奇怪な、且つ無責任な、しかも罷業の眞最中になされた聲明を分析したくはない。出席者諸君ば、この行爲自身

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

を正しく評價することが出來るであらう。三ケ月のストライキの結果は敗北であつた。しかも黨は、自身と坑夫との間に、壁を立てゝ了つた。これはストライキの戰術ではなく、政策ではなくて自殺だ。

以上が我々の活動の缺點のあらましである。私は、統一戰線及び統一の戰術を、如何樣に作つてはならないかと云ふことの、標準と考へられる二十二點を數え上げた。

私の爲したことは、たやすく暗い印象を殘し得る。殊に、我々の反對者は統一戰線の戰術は過失のみから成つてゐると云ふことを主張する爲めに――これは勿論、我々の自己批判をデマゴーグ的に利用することを意味するものである――この公表された材料を利用するであらう。併し、我々は第二及びアムステルダム・インターナショナルを、我々の模範とする心要はない。彼等の議論では、只だ上品な言葉が交換されるだけで、舞臺裏では特有の鬪爭か演ぜられてゐる。彼等は自己批判もしなければ、個々の組織の活動を評價したり、或は經驗と、犯された過失とによつて學ばうと試みることも知らない。この二つのインターナショナルは、國際的の共同活動について何も知らない。墓地では實に一切が靜かに安らかである。それ故に我々の敵は我々が正直に自分の過失を認めるときに意地惡く微笑することが出來る。勿論我々は、我々が自己批判によつて前進すると云ふことを知つてゐる。改良主義者のデマゴギーは、我々の知つたことではない。××の爲めに、我々は我々の過失を指摘し、修正したり、そしてきた、これからもするであらう。かくして更らに大衆獲得への道を前進するであらう。

××的勞働者の除名に對する鬪爭的××勞働組合運動の分裂迫害に對する鬪爭

全×××は、××主義者の除名に對して、また、多くの國に於て、將に來らんとしてゐる新しき分裂に對して、猛烈なる鬪爭を遂行しなければならない。何んとなれば、多くの事實は、改良主義者等が、彼等の古くからの政策を續行してゐることを語つてゐるからである。イタリーの改良主義者達が、フアツシストが勞働組合を襲擊してゐるときに、××主義者を除名し

たことは許すべからざることではないか！　統一に對する激しい反對者として有名な、ベルギー勞働組合運動指導者も、同じ政策を遂行してゐる。アメリカ勞働組合については一言も必要はない。アトランチックシチーに於ける最近の大會で、ソヴエート聯邦の承認の動議を提出した代表者は、組合から除名された。これが全部本當であれば、我々は新しき除名運動の前夜にある。それは、勞働組合の中での、××主義者の活動に對する、改良主義者の答へである。併し、これは我々を尻込みさせることは出來ない。勞働組合から、××主義者と××的勞働者とを除名することは、全コミンテルンに關することである。それ故に、全コミンテルンは、全體に於て、勞働組合の內部に於ける意見の自由を守らなければならない。

以上に述べた如く、社會民主々議者の、分裂せしめんとする意志は確なものであつて、それは、特にフィンランドに於て、あからさまに現はれてゐる。「社會民主々義者」に公にされた論說や、社會民主々義者に依つて發せられた最後通牒に、こゝでは立ち入つて述べない。新聞は既に、これについて報導してゐる。併し、これ等民主々義の守護者が、小數でありながら多數者に最後通牒を發することに依つて、正しく最も初步の民主々義的原理に違背すると云ふことは、彼等の特徵を示すものではないか！　分裂の危險は、實に多數が反對してゐるのだから、さほど大きなものではないと言ふ意見が確にあり得る。勿論、フィンランドに××主義者及び左翼勞働者に對する、警察の迫害がないならば、社會民主黨のやり口は、自分の無力の證明に過ぎないだらう。自己の力によつては、彼等はフィンランドの勞働組合を獲得することは出來ない。アムステルダム・インターナショナルの支持を深めてゐる外に、彼等は、フィンランドの警察の實際の援助によつてゐるのだ！　若しも、社會民主々義者達が、社會民主黨を作れと云ふスローガンを揭げるなら、彼等は、この事を考慮に入れてゐるのだ。彼等はかう云ふ風に、勞働者階級の統一、勞働者團體のデモクラシーの爲めに戰ふのだ。

フィンランドの社會民主黨は、バルガン（ユーゴースラビヤ、ブルガリア、ルーマニアー）の彼等の仲間の足跡を追つてゐる。御承知の如く、バルガンには組織勞働者の九割はプロフインテルンの側であつた。白色恐怖、大衆の逮捕、及び警察による勞働者住居の高壓的沒收の助けによつて、社會民主々義者は、アムステルダム・インターナショナルに當然屬する自己の組織

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

を作ることに成功した。併し、既に示した様に、我が×××の新聞に於ては、バルガン諸國の勞働者の迫害が十分に明かにされて居ない。ユーゴースラビヤ、ルーニア、ブルガリアに於ける警察、社會民主黨、改良主義的勞働組合指導者の間の、密接な提携について、殆ど報導する所がない。

そして、フィンランドの社會民主々義者は、明かに自巳の國の勞働者運動をバルガン化せんとする。疑ひもなくフィンランドのプロレタリアートは、社會民主黨の分裂劃作者にそれ相當の答へを與へるであらう。併し、一切の×××、××的勞働組合、及び一般に傾向の別なく、一切の尊敬すべき勞働者の任務は、××主義者の勞働組合からの除名、勞働組合の分裂、××的勞働組合運動の迫害、警察及び改良主義者の攻撃に對して抗議することである。恐るべき状態の下に、彼等の上に押しかゝる白色恐怖の壓迫の下に、鬪爭を行ふ勞働者の事件は、全インターナショナルの事件である。同志諸君、我々は、これ等の諸國――ブルヨアジーと社會民主黨とに對し、同時に戰つてゐる――及びその勇敢なるプロレタリアートに對して、益々多くの注意を向けなければならぬ。

勞働組合の中へ、大衆の中へ

コミンテルンが既に六年存在した後、今日尙ほ、勞働組合の活動の必要について語ると云ふことは、注意すべきことの様に思はれる。併し、勞働組合内の黨員の活動についての、我が黨の數字による報告は、この方面に於て尙ほまだ、澤山のことを爲さねばならないと云ふことを示してゐる。我々のサークルでは、『七割五分或は九割の勞働組合的活動』と云ふスローガンが用ひられてゐるけれど、事實上イギリスの黨以外には、實にこの勢力の二割も勞働組合の方面に向けてゐるものがない。總ての黨に於ける黨の勢力及び手段を見るならば、また、勞働組合に組織されてゐる黨員の數、及び特に積極的に組合の中で活動してゐる黨員の數を調べるならば、勞働組合内の活動を實行してゐるよりも、それの議論の方が多いと云ふことが解る。フランスの×××は、自らの勞働組合の所屬を明かにしないものを入黨させない。この決議それ自身は大變よい。併し、黨員は勞

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

働組合の中で何をしてゐるか？ 少なくともその九割は受動的である。他の國々でも亦、事情は實にそれと似てゐる。ドイツ×××では、この黨員が如何程勞働組合に組織されてゐて、またそれが、如何程能動的に勞働組合の活動をしてゐるかを、地方別に決定する企てを試みた。ラインランド——ウエストフアーレンの工業地方からの報告によれば、黨員のたつた五割が勞働組合員にすぎない。二三の地方では、たゞの五乃至六%か能効的に勞働組合運動で働いてゐる。アメリカに於ける最近の黨の大會の示す處によれば、黨員のたつた三二%が勞働組合に組織されてゐるに過ぎない。殘りの六八%の中で約二六%は家婦等である。勞働組合に加入し得る殘りの四二%は、勞働組合にはいることを、××主義者たる威厳に反することゝ考へてゐるらしくみえる。彼等は、困難な日常の仕事よりも「高級なる」政治を好む。それは××主義的貴族、或は更に適切に云へば、間違つた考への××主義者であつて、これに對しては黨の中で斷乎として戰はねばならない。コミンテルンは、この大會の決議に組織的に違背することを許すことは出來ない。併し、アメリカの×××の黨員の四二%が勞働組合にはいつて、活潑に働くことを欲しないならば、これはコミンテルンの決議をサボタージユすることに外ならない。

二三の同志は恐らく、私がこゝで初歩のことを講演し、云はゞ代表者諸君に××主義の初歩教育を與へてゐると思ふのであらう。併し私は、×××員に××主義の初歩原則を明にする爲めに、この問題に他の見地、即ち×××が何をなしたかと云ふことから近づいて行きたいのである。この點に關して、殆ど何もなされてゐないと、また野放しの、未組織の××主義の割合ひが非常に高いと主張することは、諸君は必ずこれを承認するであらう。

コミンテルンは、黨員が勞働組合に加入し、また規則的に組合費を拂ふことを要求するのみならず、彼等が勞働組合の中で活動し、勞働者に、我々が社會民主々義者や、腐敗せるアメリカの勞働組合指導者より、常によく彼等の利益を代表してゐるといふことを證明することを要求する。我が黨が大衆に接觸せず、肩を並べて日常鬪爭を行ふことを欲しないならば、我々は自分を勞働者の前衛と呼び得るか!! かくて彼等は、勞働組合の役員、勞働組合獲得の意味について ——それはコミンテルンの大會で、絶へず語られてゐるにも拘はらず、レーニンがその著書に於て、絶へずこれについて指示してゐるに拘はらず——何

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

等の理解をも持たざることを示してゐる。

勞働組合内の煽動と、勞働組合の組織的獲得との間に區別を立てたアメリカの黨内の討論は、私の意見によれば大なる危機を意味する。かゝる對立は形而上學である。我々は大衆を煽動し、組織し、且つこれを組織的に現はさねばならない。然らずんば、我々は、足の下の土臺を失つて了ふ。「勞働組合の獲得」のスローガンは、我々が勞働組合の指導を戰ひ取らねばならぬことを意味する。即ち、一切の黨は、熱心に勞働組合内の活動を開始しなければならないし、また、除名の脅威の下にある黨員をして、勞働組合内に止まらしむるのみならず、その中で活溌に活動せしめなければならない。

行動綱領

いまこゝにある行動綱領は、完全を期するものではない。荷が重すぎることを避けやうと思ふから、たゞ二三の點を含むに過ぎない。他方また、異見のある點は採用されてゐない。例へば、ドース案や、ロカルノ反對の鬪爭はのせてない。何んとなれば、我々の行動綱領は、廣汎なる大衆動員の綱領として、また、社會民主々義の勞働者との結合の綱領として、役立たせねばならぬから。ドース案、ロカルノ問題、または植民地、軍隊とその攻められる人民とを、親密ならしむるといふ要求は、反つて共同の行動に對する基礎として利用し得ない。我々は、明かに次のことを見落してゐた。それは、即ちエルザス。ロートリンゲンに於て、C•G•Tと改良主義的勞働組合との間の統一戰線が、その共同會議の綱領の中に、フランスからの分離を含めた、エルザス•ロートリンゲンの自決權が採用されたために水泡に歸したことである。××主義者的見地、或は××的勞働組合の見地からは、このスローガンに對しては何も問題はない。併しそれは、種々の傾向の勞働者の結束の爲めの綱領としては役立たない。私はかゝる考慮によつて導かれた。各國に於て、一般的の實際的行動綱領が存するのみならず、個々の地方、産業に對しての綱領が存することが特に重要である。この保留を考慮しつゝ、コミンテルン擴大執行員委會議に行動綱領を採用し、それによつて、我々が社會民主黨の勞働者に滿たし得ない要求を立てるものでないことを、實際上に證明することを勸め

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

る。

終りになほ私は、多數のよきテーゼと決議とをもつてゐるが、併し、實際の活動は、必ずしもこの決議に伴つてゐないことを述べた。私は私の確信――×××は、今後勞働組合運動の領域に於ての、その本分を充分に充たし、且つ、事實ボルシエビーキ的、レーニン的方法をもつて、勞働組合の獲得に、即ち、社會××に對する大衆の準備に進むであらふ、と云ふ確信を述べたい。

勞働農民黨機關紙を讀め

勞働農民黨は、その曇なき階級的指導精神と、眞に强力な團結の威力によつて、實に巨大な發展を遂げ、全國に設置された支部數は正に百五十を讀んとしつゝある。議會解散請願運動に、對支非干渉運動に、更に又全國凡ゆる所に於て、被壓迫民衆に加へられる凡ゆる壓迫束縛に對する抗議運動に、眞つ先に、支配階級の彈壓の矢面に立つて闘爭してゐるのは、實に我が勞働農民黨である。被壓迫民衆の迫害を眞に代表する我が勞働農民黨が、現在如何なる所に於て、如何なる問題を取り上げて闘爭しつゝあるかは、機關紙『勞働農民新聞』に滿載されてゐる所である。

今『勞働農民新聞』は、その本來の目的を遂するために、年極の購讀者料の値下げを斷行した。

敵も味方も『勞働農民新聞』を讀め
而してその中から教訓を攝収せよ

半ケ年（五拾五錢）一ケ年（壹圓）郵税共
月二回發行（一日、十五日）

東京市芝區今入町十五、和合倶樂部內
勞働農民黨機關紙部
振替口座（東京五九二〇番）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

左翼の勞働組合戰術の基調(二)

――統一運動同盟の役割――

中澤篤

二、資本主義安定の問題

(一)

現在、世界の無産階階級の一部の間に、資本主義の部分的安定と云ふ事實を、階級鬪爭の國際的、國内的舞臺から抹殺し去らんとする傾向がある。かゝる傾向を有する分子、即ち極左翼は、我が日本の無産階級運動の上にもマルクス主義の粉飾の下に、極左翼辯證論を密輸入しつゝある。即ち其の首領を福本和夫として、それに随喜渇仰するところの學生マルキスト(スチューデント)の一派それである。

これらの學生マルキストの共通せる、資本主義現段階の認識は、前きにも指摘せるが如き『沒落期に當面せる資本主義』といふ定義で、その長々しき冗長極まる論旨は盡きるのである。そして彼等が自負せるやうに沒落過程一點張りの論旨は、實に美事にも『無智なる者の統一性』が、如何に我國無産階級運動を頑固に冒瀆しつゝあるかと云ふサンプルを、國際的左翼病のためにも參考として我國無産階級組合運動の上に提供しつゝあるのだ。この好き極左翼病のサンプルとして、更らに淺野晃君の所說を、批判し、分析し、究明するであらう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

即ち前掲の「所謂『現段階』の分析について」の論文中の、「(三) 積極的考察への若干の豫圖」に於いて同君自身の「若干の豫圖」なるものが、たど〱しく書き並べられてあるのに依ると、

「我々は……………先づ、我國資本主義が今日到達し得てゐる高い段階――國家資本主義トラストへの急速なる成熟――所謂「特殊性」の强烈なる消滅過程――を、はつきりと認識しなければならない。」と云ひ、その理由として、我國の資本主義體制が高度の帝國主義的資本主義の機構へ迄で、現に發展しつゝあり、その表はれとして重工業部門には相當强力に組織されたカルテルが存在し、カルテルが各企業部門中で決定的な勢力を持つて居り、それが極く少數の代表的財閥に依つて指揮されてゐること。そして之等の少數大資本財閥が、或は企業の合併買收に依り、或は金融的企業參與の方法に依り、凡ゆる産業資本部門に亘つて完全に從斷的な結合を見たこと。また少數大資本財閥の金融資本が、トラスト、カルテルの上に君臨し、金融資本化したところの大資本財閥は、各々相互の間に於て相提携し、相協定して獨占資本としての特徴を濃厚にして來たこと。そして、かゝる金融資本主義の發展は、我國に於ても、今や國家資本主義トラスト的體制にまで完成せんとしつゝある。と云ふ斯る日本資本主義の最近の發展相は、假例、或る程度の誇張（斯る國家資本主義トラストへの發展の過程を、大戰末期より目覺ましく辿りつゝあるとは云へ、我が重輕工業資本中には産業資本的色彩の濃厚なる、甲州系、商船系、江州系、等があり、銀行資本は貨幣態資本の色彩を、完全には脱却して居らない。また各企業部門内には、限られた範圍に於ける産業資本が、有力に根張つてゐる。）があるにせよ、全體として見る場合には、この帝國主義的な國家獨占資本態への發展が、著しく現はれてゐるのは事實である。

尚ほ同君の論理の發展を追つて行かう。

「かゝる國家資本主義トラストへの完成は、我國に於ては、官僚政府の帝國主義的指導の下に、むしろ温室的に助長され。た

こゝに我國のブルジョアジーと、「所謂絶對的專制的勢力」との、特殊な連關が見出される。

しかも、かゝる急激なる國家資本主義トラスト的發展過程――しかも、資本主義沒落期に入つてのそれ――は、特に我國に

於ける無產階級的諸要素乃至小ブルジョアジーの諸層の分化過程を複雜ならしむると共に、これら諸階級、諸社會層のイデオロギー――その本質に於てなほ專制的、絕對的なる國家主義のイデオロギー――の轉換を困難ならしめつゝある。」と。そして斯る我國資本主義の上に現はれた、特質の分析は、世界資本主義の一般的形勢を關聯せしめて始められねばならぬ。と云つて世界資本の沒落的原因を羅列（福本君等の用語を借用するならば）してゐる。

（二）

以上の淺野君の見解たる、世界資本主義及び日本の資本主義は沒落期の段階にあると云ふ分析は、所謂『折衷主義者』（それこそ眞に事物を唯物辯證法的に見得るところの、眞實のマルキストである）と極左翼の諸君が勝手に稱號を與へた、我々戰鬪的マルキストの現段階の分析の結果たる、「資本主義の一時的、または部分的安定」を得つゝある資本主義の現勢とは、明かに對立し、そして兩者の階級的立脚地をも明確にしてゐる。彼の獨逸に於ける極左翼のグループ（コルシユ、ルカッチ、シユワルツ等の一派）が、勞農ロシヤを指してブルジョア化しつゝある國家だと罵倒したと等しく、日本の之等の極左翼は、これも亦、我々を指して『本質的に組合主義者だ』と云つて居る。この對照は頗る興味に價するところの、資本主義の一時的安定の出現に絆つて生起した現象である。

淺野君達一味の現段階に於ける、國際資本主義の進行過程は凡べて「世界資本主義の强き沒落過程」としてのみ見受けられ更らに換言せばこの沒落過程は如何なる形體を取らうとも、沒落過程としてのみ見ることが、マルクス主義的であり辯證法的であると云ふのである。そして雜誌大衆十一月號の薄君の論文を論破せんが爲めに、國際經濟會議々題を揭げて一意この「沒落」論を振りかざしてゐる。だが惜しい哉、世界資本の沒落の原因として類推的並列したところの、五つの箇條書は悉く資本の平衡破端と云ふ經濟的、政治的因子ばかりであつて、階級的平衡の破端とは何等觸れず、これを默殺してゐるのである。こんな跛な足では論敵を組伏せることなんかは、思ひもよらぬことだ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

その極左翼の連中は、よく〳〵事實を默殺することが好きらしい。そしてその小ブルジョア的な狂騒性でもつて、尖鋭なる理論を生んでゐる。何を以つて我々は極左翼と云ふか、以下その社會的、理論的根據を示さう。

（三）

淺野君の云ふ如くに我が日本の資本主義發展の最近の傾向が「明らかに國家資本主義、否、國家資本主義トラストへの諸傾向を――しかもそれへの急速なる進行を――從つて又、此の（薄茂人君の……筆者）所謂「特殊性」の加速度的なる消滅を――示す……」であることは、今日一般に解決せられたところの問題である。だが問題は右の言葉に引續いて述べられてゐる次の一句にあるのだ。即ち

「だが問題は、かゝる傾向――「特殊性」の消滅――に、あるのではなくして、寧ろ、より多く、それの急速なる進行、――強烈なる消滅――の過程に存する。故に我國の「特殊性」は、却つて此の（薄君の……筆者）所謂「特殊性」の急速強烈なる消滅の過程に見出さるべきである。」（傍點――筆者）

こゝに極左翼の理論的根據の重點が藏されてゐるのである、そして彼等の階級對立の尖鋭化なる理論も、派生してゐるのである。

これらの諸君の主張するやうに、我々の批判的、乃至は行動の基準は、資本の沒落過程と云ふ根本的基礎に立つて爲さるべきであると云ふことは、確かに概念的には正しい。けれども我々マルキストが常に問題の對象としなければならない點は、客觀的對象の流動の形態が、現在いかなる狀勢に置かれてゐるかと云ふ點である。客觀的對象とは、資本主義の歷史的發展の相と、この資本主義の歷史的發展の相に對抗する、無產階級、農民其他の被壓迫民衆の關係と云ふ、階級關係の情勢如何、と云ふことである。かやうな階級鬪爭展開のための、客觀的情勢の鋭き、而して詳細なる分析は、我々の鬪爭をして有効に、誤謬すくなき、そして勝利を早める爲めに、即ち主觀的情勢を育成するために、必須不可缺の條件である。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

資本主義の部分的安定といふ事實は、世界的の表相であつて、世界資本主義の鎖の一環を成してゐる、我が資本主義も亦この安定の相を、國家資本主義トラストへの急激なる發展過程上を通じて表はしてゐる。かゝる國家資本主義の獨占的形態への集中と統一は一體、何を物語るものであるか、と云ふならば、我々のマルクス主義的辯證法は斯く答へるのである。即ち

一、帝國主義後期の資本主義上に決定的な特徴として表はれた、沒落期の世界資本主義に合流せる我が資本主義は、國家資本主義トラストへの急速なる展開を行ふことに依り、沒落過程に合流する諸條件を激成しつゝある。

二、然るにも拘らず國家資本主義トラストへの急速なる發展過程は、經濟的に政治的に更らに强固に統一ある、獨占的、獨裁的なる形體を確立し、產業の合理化及び階級鬪爭を一時的に緩和し得た。

三、かゝるブルジョアジーの一時的安定は、封建的專制勢力が濃厚に殘存せる國家權力と、益々鞏固に結合することによつて實現し得た。

日本の資本主義が一面、沒落の過程に合流しながら、他面、資本主義の所謂部分的安定を得つゝあると云ふことは、相矛盾したこの兩つの要素が對立して、現段階を特徴づけた、彼の「部分的安定」が得られつゝあり、また得られたのである。こゝに「安定」が相對的意義を有するものだと云ふ、全意義が曝露されてゐるのだ。何故なら、今日の資本の安定は沒落過程といふ後期帝國主義の歷史的段階の上に打立てられた資本主義再編成の必死的努力の表現に他ならぬものであり、飽くまでも「不安定の安定」といふ矛盾を內抱するものである。その安定は資本の上向的なコースを取ることを意味するものではなく、水平的な幾分かの上向的カーブを表した安定である。そして此の安定が大戰で救ふことの出來ない、生產力の破壞を間接的ながら惹き起して居るところの、戰後の絕へざる週期的恐慌に依り襲はれてゐる、後期帝國主義の沒落的段階に發生した、此の沒落期を土臺としたところの安定である。

けれども、それだからと云つて、前記「勞働者」の二論文、並びに淺野晃君の主張するが如き、この安定を無視したところの沒落理論は、資本の複雜にしてユニークな現實の運動を、誤りなく見たものであるとは絕對に言はれないのである。資本の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

現勢を指して、かゝる後期帝國主義が有する一般的な歴史的特徴のみを押し付けることは、これこそ恐るべき公式化である。それぱかりでなく斯る資本の新らしき情勢に連れて展開されたところの、階級間の對立關係、無產階級陣營內に新らたに發生した、左右兩翼の對立、中間派の浮動的存在の意義等を、正しく評價、分析して、全階級的統一戰線の確立を企つる方法を、全然、誤つた方向に導くに至るのである。

極左翼はかやうな資本主義の一時的安定が、無產階級の戰線の彈壓と分裂政策に依り、而して又、資本の合理化に依り實現された事實に、全然無關心である。その反對に沒落の急激さを强調して、全面的鬪爭を行へと云ふことに依り、彼等が沒落期といふ歴史的情勢によつて、小ブルジョア的經濟的地位より蹴落された、××的少なブルジョアジーのみが有し得る、觀念的マルキストとしての極左翼を形成したのである。これらの連中に取つては、××的力の集中と蓄積が、如何なる情勢の下に於ては、如何なる方法で準備され、形成されるかと云ふことは全然問題でなく、また問題とし得ないのだ。こゝに極左翼の社會的根據と役割とがある。……

更らに彼等の論據を衝くべく、「安定」の問題と、これに相應する無產階級の戰術とを、問題の主體として以下で論じなければならぬ。

三、安定は如何なる結果を我等に及ぼしたか

（一）

日本資本主義の上に現はれた安定の形相は、世界資本主義上に一般的特徴として現れた、安定の諸條件を大體に同樣の方法で備へ、これを現實化して行つたのである。

一、資本構成の合理化

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

（イ）重工業、輕工業部門內に各種企業を著しくカルテル、シンヂケートとして組織するに至つたこと、
（ロ）金融資本化した各大資本財閥が、各カルテル、シンケート內に決定的勢力を有してゐて、これを縱斷的に結合してトラストとしての組織にまで發展したこと、そして各產業部門內の中小企業を隸屬せしむる一系的の組織を殆んど完成しつゝあること、
（ハ）金融資本は國家資本主義トラストの支配下に置かれる度合を益々强めてゐること、
二、生產の合理化
（イ）勞働者階級に對する直接の壓迫
（ロ）勞働の强壓化に依る生產能率の向上
（ハ）生產技術の改善
（ニ）不生產的企業の廢止。等々
三、對內的對外的な流通組織の恢復

だが、これらの安定へのブルジョジーの努力が、安定の消滅的要素を相對的に激成しつゝあるは云ふまでもない。けれども、「安定」が、（一）勞働者階級の生活を奴隸的水準にまで突き落し、失業群の大集團を造り、勞働條件を極惡化して、賃銀の切下げ、時間の延長、馘首等々の、資本合理化の努力は、また國家權力と結び付いて、治安維持法、暴力取締法其他の無產階級運動恐壓の惡法的制定に依り、無產階級運動の直接的な彈壓を行つてゐること、（二）資本の合理化は單に生產組織の改善流通組織の恢復のみにより、實現されるものではなく、大戰末期より著しく、破壞せしめられた、資本家的社會秩序の基本形態たる、階級制度を再び强固に建設する必要がある。このためにブルジョアジーは、無產階級の裏切り者として資本攻勢の餘りに急なると、資本の買收と欺瞞とに依り、今や全く反動的右翼としての役割を演じつゝある、右翼勢力を無產階級の統一戰線より分裂せしめて結成させた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

世界的潮流たる右翼勢力の反動化は、我が日本の右翼をして、白晝公然と罷工破りを行ひ、大衆の資本合理化反抗の運動を好餌として、これを鎭壓することを條件として罷業を賣買取引する右翼反動幹部の巣窟たらしめてゐる。かゝるブルジョアーの無產階級陣營の分裂政策は、効を奏して、資本合理化の運動を一層に成功せしむるに至つてゐる。

けれども一度び目を開いて尙ほ注意するならば、かゝるブルジョアジーの安定の成功を告げてゐるのが、條件附のものであることを知る。――卽ち沒落的要素の倍加的擴大を齎したものであることを――その條件とは、資本構成の合理化――高度化――は、前掲に示したように、カルテル、シンヂケートへの獨占的集中を意味するものであり、大資本財閥が中小資本を、所謂「財政緊縮、產業振興」と云ふ名目で、中小資本企業を破產陶汰せしめ、資本の集中をます〳〵大資本經營の下に參集せしめた。獨占的資本態が中小資本に對して及ぼす影響は、生產價格、生產能力の絕對的優越性で、經濟圈内の片隅に押付けて仕舞つた。かうして中小資本は後期帝國主義時代に入り急激に又苛酷に、その社會的地位より轉落しつゝある。かゝる中少資本の沒落者と、失業群の增大、無產階級の極惡化された生活條件、地主と金融資本と租税との搾取に重壓された貧農民の一大社會群等は、この獨占的資本が最後の形態、國家資本主義トラストへの發展、これが必然に齎す政治的表現、所謂「金融寡頭政治」の專制政治と對立するに至つてゐる。

この國家資本主義トラストへの金融資本の從屬的結合は、勿論完全體の結合ではない。だが全體的にこれを云ふならば不完全體ではあるが、此の最後的の形態に加速度的發展を行ひつゝある。こゝにレーニンがいつた『個々の產業部門、個々の國家個々の時代において、資本主義が目ざましく發展することを妨げるのではない』と云ふ言葉の妥當性が證明されてゐる。されば我が資本主義の國家資本主義トチストの政治的體現が、封建的專制政治と苟合した金融寡頭政治と云ふ、特殊の反動的政治特質を備へてゐるものである。

この資本主義後期的な――而して最後的な――資本形體の、かゝる發展の相は更らに、次の如き世界資本主義の沒落の形相たる。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一、帝國主義諸國間の對立、鬪爭
二、植民地に於ける反帝國主義運動
三、各資本主義國家内に於ける對立の尖鋭化
四、帝國主義國家とロシヤとの對立

これらの四つの要素は、後期帝國主義が死滅し行ける資本主義としての、特徴的な要素となり、従つて、資本の一時的安定が、一時的な安定として絶へず脅威されてゐる、不安定の條件となつてゐる。

（二）

けれども、か丶る安定が決定的に不安定となり終るには、國内の階級對立の尖鋭化（質と量との）が絶對的に必要である。

かくて我々は日本に於ける階級對立の現勢が問題となる。

評議會の第三回全國大會に於ける、中央委員會の報告に依れば、組織勞働者數は約三十二萬餘名であつて、此の内に左翼勢力として結成されたものは約五萬六千餘名となつてゐる。今また右翼、中間、左翼、浮動派、御用組合の各勢力分布を見るならば次の如くである。

左　翼	五六、七四五人
右　翼	一三七、九六三
中間派	二六、三一五
浮動派	七二、八五六
御用組合	二六、八〇四
計	三二〇、六八三人

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

而してこれを我が國勞働者總數と比較してみると、勞働者總數九百八十八萬名、即ちその約三歩に過ぎない。これらの總數中、人力車夫、乘合馬車、馭者、農業及準農業勞働者、商業使用人中の封建的雇傭制度の下にある者を除けば、組織可能勞働者即ち近代的工業勞働者總數は、男女合計四百三十五萬人とある。この總數に對する組織勞働者數の步合は約七步四厘弱の勞働者が組織されてゐる。斯樣な組織率の貧弱さは、もとよりブルジョアジーの勞働攻撃と右翼反動幹部の組織妨害とに基因するものである。剩へ我國總人口中の決定的勢力を有する農村人口の、その又大部分を占むる小自作農、小作農の組織率は云ふに足らない狀態にある。

而かも尙ほ、現段階に於ける之等の勞働組織者は、勞働組合、農民組合を問はず、右翼的勢力の浸透せるものは云ふに足らず、其他は反動的幹部の指導の下に、日和見的幹部の指導の下に、大多數の組織勞働者が結成されてゐるのである。こゝに我が國に於ける右翼の反動的全線的展開と攻撃の困難さを見る。ブルジョアジーの反動的政策と分裂政策が、無產階級の統一戰線を或る程度に弱め、彼等ブルジョアジーの資本安定の或る程度の成功を收めたことは、この事實に對してマルキストが、これを打破つて統一戰線の確立のために、鬪爭する必要と任務とを、痛切に感じせしめてゐるのだ。かゝる資本の全線的勞働攻勢自作農小作農の彈壓は、勞農大衆の共同單一の戰線が、如何に必要なるかを痛感せしめてゐる最大の理由である。

資本主義は斯うして所謂一時的安定を得たのだ。かゝる世界的に著名な事實、「資本の一時的安定」が我が無產階級の政治的、經濟的鬪爭上に加へたる、戰線の分裂、無產階級內に於ける各要素の意識化への傾向を、いかにして克服するかの戰略的戰術的基準は、淺野君の云ふが如き單なる

「我々は我國に於ける階級鬪爭發展の現段階――從つて亦所謂左右兩翼對立鬪爭の現段階、の分析の問題から出發する「かゝる形勢の展開――全モメント（折衷主義、經驗的現實主義力說論者、中間派）の、しかも、今や始めて自らを意識したる全モメントの抗爭が赤熱しつゝある、我が無產階級運動今日の發展段階――を正確に分析究明すること」が、我々にとつて直接緊要の任務なのである……』丈けに限らないのだ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

我々の分析せらるべき問題は、尙ほ此の外に資本の一般的狀勢──現段階──といふ客觀的狀勢の評價から現在、我が國の全無產階級運動の資本對の鬪爭は如何なる形態に於いて、なされる可きかと云ふ此の客觀的情勢と、淺野君の云ふ主觀的情勢との、辯證法的統一の關聯に於いて認識し、こゝに始めて之等の「全モメントの意識化」のみを追つて立てられる經驗的現實主義者の戰術と違つた、眞のマルクス主義的な全面的認識の下に確立せられた戰略、戰術の基準が規定されるのである。ここに極左翼の發展し得ざる、經驗的觀念に固定したヘーゲル哲學の眞體實を見る。

かくて我々は今日當面せる、マルキストの戰線の統一を問題として取扱ひ、而して極左翼の無理論的な、無產階級運動を曾つてマルクス主義的に指導し得ざりし、證左を實踐に於いて示さう。（つゞく）

勞働人員と賃金指數

失業の狀況、生產の消長、生產費の增減、生活程度の推移等な知る參考のため、日本銀行が勞働統計の調査を、大正十一年十一月以來なしつゝあつたが、最近に於て調査工場數三千二百餘、職工九十五萬餘人内外に上り、職工五十人以上を使用する全國工場の職工に比較すれば約九割に達し、調査内容も相當なものになつたので、今回これを發表した。

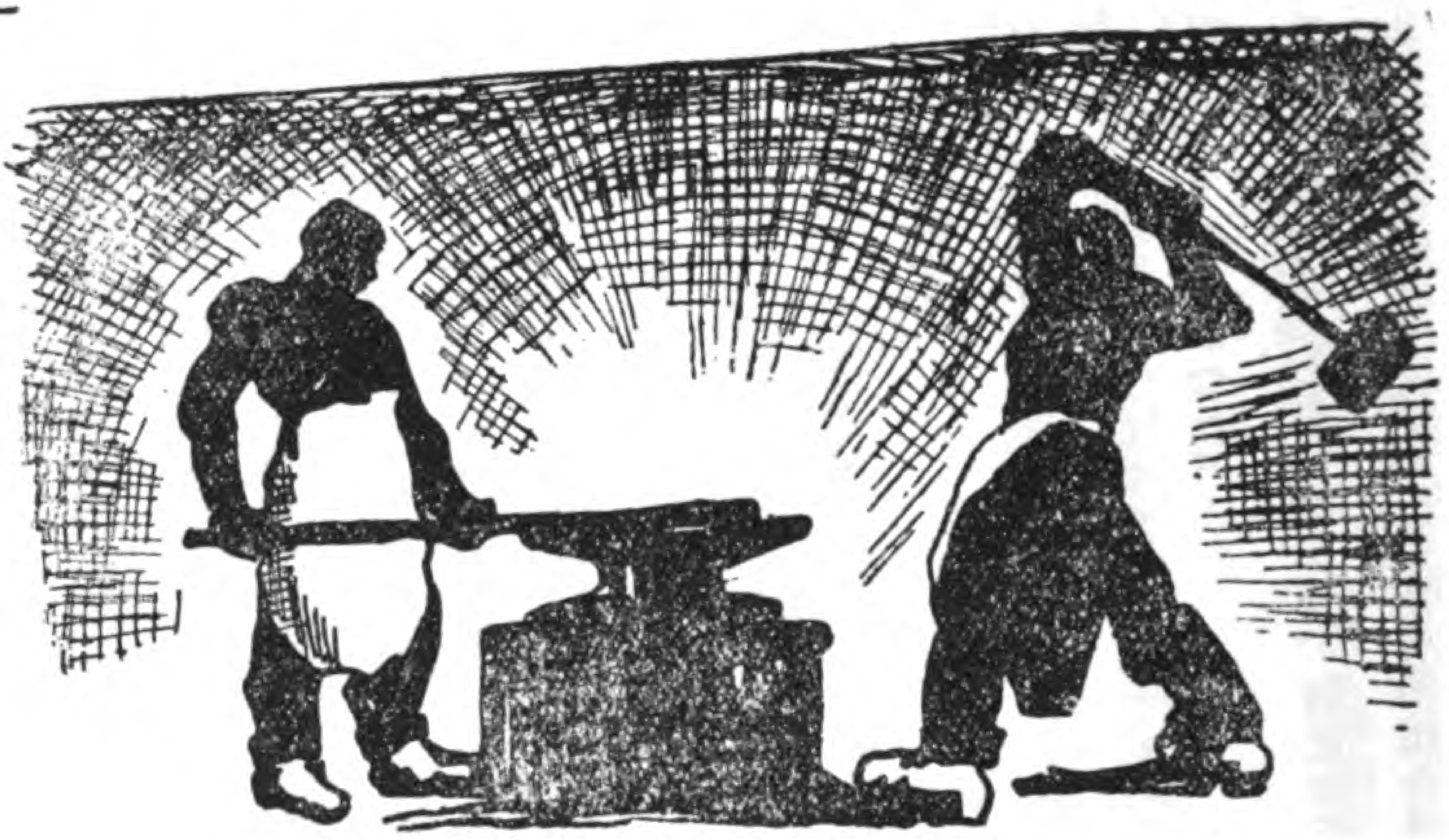
調査の方法は、各工場より每月男女別に職工雇人數、出勤間數累計、賃銀平均定額日給、賃銀平均實情日額等の報告をうけ、これを分類集計の上、更に定額賃銀にありては、この合計を工場數にて除し、實情賃銀にありては、各工場の平均日額に職工出勤日數累計の合計にて除し、いづれも平均を算出したものである。

然してかく、分數集計平均したる實數より大正十五年の平均を基準とする勞働人員指數（職工月末現在の指數）勞働賃銀指數、（定額賃銀の指數）を作成し、なほその各々につき男女別、地方別および重要事業別の指數を作成するものである。右の調査により前年以降本年二月までの勞働人員および賃銀平均指數を示せば次の如し

月別	勞働人員	定價賃銀	實狀賃銀
十五年			
三月	一〇〇、一	九九、七	一〇一、五
四月	一〇一、七	九九、六	九九、三
五月	一〇一、四	一〇〇、〇	九九、七
六月	一〇一、八	一〇〇、二	九九、八
七月	九九、九	一〇〇、三	九九、三
八月	九九、一	一〇〇、三	九九、五

月別	勞働人員	定價賃銀	實狀賃銀
十五年			
九月	一〇〇、五	一〇〇、二	九九、九
十月	九九、六	一〇〇、五	一〇〇、五
十一月	九九、二	一〇〇、三	一〇〇、二
十二月	九八、四	一〇〇、二	一〇五、五
一月	九七、六	一〇〇、三	九九、八
二月	九七、五	一〇〇、一	一〇三、八

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN



—— 勞　農　運　動 ——

市電自治會大會における左翼戰術の誤謬と左翼當面の任務

S・T・生

去る五月七日、東京に於て、東京市電自治會の第五回大會が開催された。市電自治會は我が國における最大の單獨組合の一であり、同時に交通勞働總聯盟の中堅であることは云ふ迄もない。從つてこの組合が左翼に行くか、右翼に行くかは、我國勞働組合運動內における兩潮流の勢力の大さを決定する上に重要な事柄である。抑々自治會は創立の歷史より考へて、又組織より考へて、右翼指導者の勢力の強い、從つて右翼的色彩を帶びた組合であつた。しかし乍ら左翼主義者の不屈不撓の働き掛けにより、又組合自體が戰鬪的になるにつれて、內部に左翼の擡頭を見るに至つた。自治會の左翼は、その勇敢なる行動、階級的立場の嚴守により、他方右翼幹部の墮落ぶりと戰術の失敗とによつて、大衆の信賴を得、常に支持せられて來た。そして左翼の勢力は、墮落幹部の曝露鬪爭以來、又自治會の右翼幹部が大衆の要望を裏切つて

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

勞働農民黨の脫退を敢へて行つて以來、特に强まつた。
　即ち分裂反對同盟の組識とその勝利は明かに之を物語つてゐる。大衆による支持は終ひに分裂を劃策する右翼をひきづゝてしまつた。更に大正十五年十二月の市電爭議の際における右翼の失敗は右翼の勢力を益々失墜せしめたのだ。
　左翼を支持する支部の方が多數になつたことは云ふ迄もない。しかし乍らこの支持は果して充分强固なものであつたかどうか。又中間にあつた大衆が稍左翼の支持に傾いてゐたのは、左翼の積極的政策の結果と云ふよりもむしろ、右翼幹部のダラ幹振りとその戰術の失敗に反感を持つた結果でなかつたかどうか。又然りとすれば、左翼はそれに充分に根を下してゐたかどうか。
　第五回大會前の形勢は大體に於て左翼に有利ではあつた樣に見えたが、それが絕對的なものであつたかどうかは俄かに判斷を下し得なかつた。
　大會には勞働農民黨支持の件、對支非干涉運動支持の件、太平洋勞働會議支持の件、全國勞働組合總聯合提唱の件、等々の對外政策と組織改正の件を始めとして幾多の對內政策が議題として上提されてゐた。そしてこれ等の提案中、對外政策は勿論のこと、對內政策に於ても左翼の勢力を占めてゐた支部から提案されたものが多かつた樣に見受けられた。
　右翼は勿論、この左翼が優勢をしめ、指導方針を決定せんとする大會を妨害して左翼を一擧にして敗北せしめやうと劃策し、準備して居たらしい。
　かゝる狀況の下に大會は開會されたのである。
　先づ各黨よりの祝辭演說の際すでに、內部の對立抗爭、及び左翼の優勢が看取された。我勞働農民黨中央委員長大山郁夫氏の祝辭は、傍聽席にあつたアナーキスト等と右翼の下劣なる野次にも拘はらず、代議員、傍聽者にセンセーションを與へ最も熱烈な拍手を受けて居た。他の二黨の祝辭は殆んど問題にならなかつた。これは明かに最も明確なる階級的立場が大衆の氣分に合致して居たことを示すものである。
　大會の形勢はかなり左翼に有利に見えた。だが大會の資格審査委員會の報告に對して右翼幹部共は本部の態度に物言ひをつけ、大會を妨害せんとした。しかし左翼の讓步によつてすぐにけりがついた。
　次に緊急動議として、大會の前日、官憲の陰謀によつて檢束された秋和氏、島上氏、及び當日會場前で檢束された北牧

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

氏の釋放を警視廳に要求すべしとの案が提議されたが、右翼ダラ幹共は、その必要なしと非階級的な言辭を弄したので大衆の憤激を買ひ、大衆は左翼を支持し、遂に右翼幹部は屈服を餘儀なくせしめられた。これも亦明かに左翼の勝利であつた。

午後の議事に入つてから、本部の經過報告に對する質問、討論が開始せられた。二三の質問後、昨年六月の全國勞働組合會議準備協議會に於て、何故自治會代表は、昨年の大會の決定に反對して脱退したるか、を左翼から突込まれて、右翼幹部は殆んど答辯らしい答辯をすることさへ出來なかつた。この問題が左翼によつて更に追究されて行かうとした時に、――又我々はそれを豫期してゐたのに――、突如、この問題とは何等連絡なく、早稻田支部の某氏によつて「昨年八月自助會に大彈壓のあつた時、交通總聯盟幹部石毛、馬場兩君は大阪滞在中であり乍ら、何等應援せず、大阪市電の運輸課長木村に買收されたとの風說があるとの質問が提起された。この質問がはしなくも太騒動の原因となつて、終ひに石毛、高橋氏等の演壇占領となり、代議員のなぐり合が始り、議場は全く混亂に陥つてしまつた。

曝露材料の不充分、不用意なりしが爲に、彼等は頑として屈せず、この混亂を打開する爲にこの事件を査問委員會へ移して議事を進行せんとの提議を拒絶し、この問題を大衆の面前に於て解決しなければ議事は一歩も進めずと頑張つた。

かゝる事件の進行は出席せる代議員、或ひは傍聽席にあつた自治會の組合員に如何なる感じを與へたか。

大山氏の演說に拍手を送り、秋和、島上氏等の釋放運動の爲の緊急動議に賛成し、左翼を支持した大衆は、今度は大會の混亂を左翼に歸せしめ、果ては右派から放たれた「共產派倒せ」の叫びに追隨するに至つた。そして大會の空氣は今まで とは全然反對に左翼に不利になつたのである。

大會は、混亂に混亂を重ね、終ひに收拾することを得ず、官憲はこれを機として大會を解散せしめてしまつた。

右翼は恐らく彼等の議事妨害政策がかく迄有利に導かれやうとは考へて居なかつたであらう。そして解散は全く彼等の思ふ壺にはまつてしまつたのだ。

彼等はつひに左翼の提案を全部葬り去ることを得た。しかも議事妨害をこの騒ぎによつて悉く左翼に塗りつけ、中間分子に左翼は信任するに足ずとの感を抱かせてしまつた。この

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

大會の混亂、解散は左翼の明白なる失敗であり、右翼の豫期以上の勝利であつたと云ひ得る。この事はどうしても認めなくてはならぬ。

しかるに左翼の失敗は之で止まらなかつた。つひで行はれた交通總聯盟の大會に於て、又もやこれと同じ失敗が繰返され、又もや議場は混亂し、左翼は敗北せざるを得なかつた。

今や自治會における左翼は、その戰術の失敗の原因を究明し、その過誤を發見し、是正し、そして將來に對する戰術を建て直すべき時機に當面してゐるのではなからうか。以下少しく私見を述べて見やう。

一、先に述べた樣に、左翼が組合內に於て右翼より大なる勢力を持つて居たことは事實である。しかし乍らそれは組織上では分裂反對同盟に組織されて居るにすぎなかつた。この分裂反對運動に於て左翼は大衆の信任を博したが、未だ組合の事務の方面で多大の信任を博してゐたとは云ふことが出來ない。この事は、我が國無產階級運動の最近の段階が生んだ最も大なる一般的缺陷であつた。政治鬪爭への進出、殊に所謂理論鬪爭の影響が左翼の組合內における活動を不活潑ならしめたと云ふ否定的な隨件現象を伴つてゐた。恐らくこれは鬪爭の過程に於て止揚されて行くであらう。しかし乍ら、現在に於て、この左翼の組合實務に對する不活潑が大衆を彼等から漸次分離せしめたか、或ひはその關係を稀薄ならしめたことは疑ひを容れない。「左翼の云ふことは尤もだ、そして彼等の獻身的なのには敬服するが、どうも日常の仕事では右翼には及ばぬ」と云ふ評が大衆の口に上つてゐるとすれば、これが組合內における左翼の政治的勢力とその組織上に占める勢力との不均等の原因となることは明白である。

自治會に於ては左翼に、かゝる缺陷はなかつたらうか。そしてこの點こそ右翼に再び勢力を奪還される基礎ではなかつたらうか。

二、大會に對する準備、及び大會における掛引きに缺陷がなかつたらうか。

聞く所によれば、大會以前に於て、各支部における左翼の政策の討論、又は大衆に對する左翼の政策の宣傳、及び之を理解せしめることが不足であつた樣に見える。

又大會における系統的、組織的な作戰の缺除があつた樣に見える。問題の紛きうをひき起した右翼幹部の曝露は、善意に解すれば、恐らく突然であつて、左翼の作戰上に不意の誤

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

算を來したものであつたらうと思ふ。しかし乍ら交通總聯盟大會の場合における曝露の繰り返しを見ては左翼戰術の失敗が偶然でなかつた樣に思はれる。

若しもこの曝露方法が二回とも系統的に左翼の作戰として行はれたのであるならば、左翼は、曝露戰術の意義と方法とを理解してゐなかつた事を表はせるものであり、若しもこれが突發的のものであつたとしたら、左翼は大會に對して充分に系統的な作戰を持たなかつたのか、或ひはこの問題を持ち出した個人――彼は左翼内の一人だと思はれる――に對して統制がきかなかつたことを意味する。いづれにせよ總聯盟の大會までには新に準備をとゝのへ得たのに、どうしてかゝる失敗が繰り返されたのか。

三、曝露戰術は左翼に取つて甚だ有效なる戰術である。それ故に適用の際に最も細心の注意が拂はれねばならぬ。しからざれば、無效であつて大衆に何の反響も見出さゞるか、或ひは却つて逆作用を及ぼして曝露者の信用を全然失墜せしめてしまふことがある。故に曝露はその目的と、それが行はれる場合の條件に對する考慮と及び充分なる準備を以つて行はれねばならぬ。そしてこれは特に同一組合内における右翼幹部に對する時に於て然りである。

第一に右翼幹部の墮落行爲、或ひは非階級的行爲の曝露は、プロレタリア大衆の利益を代表する左翼によつてなされる時、明かにこれ等右翼幹部の指導下にある大衆を彼等より切り離してしまふことが出來るのだ。しかし乍らそれは未だ切り離された大衆を左翼の指導下におく事を意味しない。左翼は右翼指導者から切り離された大衆に對して、階級的な左翼的立場を持して、大衆の利益を代表する積極的政策を掲げ、又これを熱心に遂行することによつて、始めて大衆を指導し得るのだ。曝露戰術は一般にかゝる戰術と關聯して始めて重大な戰術的意義を有するのだ。

ところでこの大會における曝露は如何にして失敗したか。

第一、具體的な曝露材料に缺如してゐた。即ち右翼幹部の逆襲に對して、第三者として立つてゐる組合大衆に具體的に彼等の非階級的行爲を呑み込ませる程の材料を用意してゐなかつた。これは彼等の逆宣傳を有效ならしめた大きな原因であつた。

第二、曝露の開始せらるべき條件に就いて何等考慮が拂はれてゐなかつた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

左翼の諸提案に對して極力妨害を續けてゐる時に、左翼は當然この提案を極力支持し、その限りに於て右翼を論破し、又右翼の非階級的性質を曝露し、この提案を通過せしめて、組合全體を階級的立場におく様に努力すべきであつた。問題をこの提案より引き離すことは、左翼の政策を通すことを恐れて居た右翼の取る當然の戰術であつたのだ。しかるにこの提案の範圍を離れた曝露、――しかも充分に具體的な材料のなき――は、左翼の積極的政策に妨害を與へ、大會を攪亂せんとする右翼によき機會と口實とを與へるにすぎなかつた。かくてこの不備なる曝露戰術によつて左翼は自らつまづいてしまつたのだ。

我々はこの失敗からして曝露の方法を採る際に、その條件、その取り上ぐべき問題、全作戰との關聯を充分考慮せねばならぬことを知るであらう。曝露戰術は最も効力ある戰術なるが故に、正確なる狀勢の判斷と充分なる準備を以つて爲されねばならぬ。剃刀は用ひ様で最も傷をつくり易いものである。

自治會大會における左翼の戰術の失敗、更に總聯盟大會における同樣なる失敗は、兩組織内における左翼の勢力を失墜せしめた。中間分子は彼等から離れた。今や右翼が積極的に進出して、その分裂政策を行ふ危險が增大したと云ひ得る。

か〻る時機における左翼の當面の任務は何であるか。徒らに空論をするたけではだめだ。過去の誤謬を認め、これを是正すると共に、大衆に根を張らねばならぬ。

今まで比較的等閑視し、極端なる場合には蔑視さへしてゐた勞働組合内の仕事を熱心に遂行せねばならぬ。階級的、××的熱情と實務的才能とを結びつけよ。そして組合の最下位組織、即ち支部の仕事を熱心に遂行することによつて再び大衆の信頼を得よ。支部に於ける大衆の信任を博し、又大衆に支持される役員となることによつて、か〻る新らしき役員の網の目を張ることによつて、左翼の勢力は牢固として抜くべからざるものになるであらう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

インテリゲンチャと階級闘爭

水澤　清

一口にインテリゲンチャと稱せらるゝかの廣大且茫漠たる人民層、その一つの階級としての存在はもとより階級闘爭過程の進展に伴ひ次第に失はれ行くものではある。その下層を形成する安月給取の群は漸次プロレタリヤの陣營に合流し、しかも安月給取以上のインテリゲンチャが日に日に安月給取へと成り下る。一方上層のプチ、ブルジョアは「最後の日」までブルジョア階級軍の忠誠なる近衛兵として殘るであらうが、かくてインテリゲンチャ層の左右兩翼が峻烈なる對立に分化せる最後の日においてもなほ、膨大なる中間層はどつちつかずの浮動性のもとに殘されるであらう。

この浮動群に對し左翼の立場としては如何なる態度をとるべきか？　勿論彼等の一人が我々の味方となるかそれとも敵軍へ投ずるかは重要なる意味をもつ。何故ならばインテリゲンチャはその知的頭腦の故にその屬する陣營において有能なる闘士或は指導者となる可能性を有するから。しかしながら今この現在の段階においてはそれにどれだけの重要さを見るべきであるのか。即ちインテリゲンチャの左翼を代表する俸給生活者組合がそれに對する戰術を如何に定むべきであるか？

◇

關東俸給生活者組合は創立以來一ケ年半、その短い歴史の全部を擧げて目まぐるしい無產階級運動の方向轉換過程に直面し來たつたが爲に、充分なる自己批判と內容充實を圖るいとまもなかつた。そのために、ともすれば、組合內部における先頭と殿りの距離が遠くなり、或は組織の末梢が鈍化するといふ危險がないでもなかつたが、幹部の努力はよくそれを防ぎ得てこゝに四月二十四日、第三回組合大會を開いて過去の足跡をふりかへり、新たなる運動方針を立てるの段取となつた。

ところで組合の現在有する問題は前項にのべた問題だけで

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

はない、現在無產階級運動の當面するいろ〳〵の問題はすべて組合が俸給生活者の組合としての立場から又一つの問題となる。それでもなほ前項の樣な問題は組合がそのよつて立つ人民層の特殊性からして常に新たにより重要な問題となるであらう。これを第三回關東俸給生活者組合は如何に處理したか。その他諸般の問題に對し如何なる態度を取つたか。俸給生活者の唯一の鬪爭的なる組合として又その知的素養により殆どすべてが無產運動の精鋭なる前衛分子より成る組合として、關東俸給生活者組合の行動は左翼からも右翼からも、はたまた反動からも齊しく注目されるところであらう。こゝにその大會記錄の概要を辿つて見る。

◇

議題は左の通り。

一、規約改正の件　二、運動方針書審議　三、未組織者組織方針草案審議　四、勞農黨支持の件　五、統一運動同盟支持の件　六、惡法案反對の件　七、學生運動支持の件　八、婦人同盟組織促進の件　九、メーデー參加に關する件　十、他俸給生活者團體提携促進の件　十一、失業反對の件　十二、男女同一事務同一俸給要求の件　十三、官公吏待遇改善要求の件　十四、請願運動支持の件　十五、日本プロレタリヤ藝術聯盟支持の件　十六、無產者新聞支持の件　十七、國際無產者提携促進の件　十八、對支非干涉運動支持に關する件

この議題を通觀しても知らるゝ如く、關東俸給生活者組合は、その構成要素の特殊性に沒頭することによつて起る經濟主義、組合主義、社會民衆黨的（反動的）超然主義を極力否定し、またかゝる特殊性の埒内に俸給生活者を封じ込めることによつてその階級的成長を防がんとする反動努力に反抗の意志を明かにしたのであるが、しかも大會を通じて最も問題となつたのは、始めにものべた樣にインテリゲンチヤ層の特殊性を取り上げる程度についてゞあつた。

運動方針書原案の一節にいふ

「俸給生活者群が就中無產階級、勤勞階級、又は知識階級と規定されることに對しては我々は極力俸給生活者が洋服を着たる勞働者であることを主張して來た、資本主義社會の相分れて鬪爭する二大階級の中間に別個の階級の存在することを强調することが俸給生活者群を擧げて資本家階級に賣渡すことを意味したからである……」

かゝるが故に我々は飽迄も超然主義を排し共同戰線に據つ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

ての闘爭を高調せねばならぬといふのであるがこれに對し修正論者は、しかも尙本文冒頭にのべた様な中間浮動層、即ち「特殊性」は殘る、これを認識せざる運動方針は空虛であると抗爭した。これに對し原案支持者はのべた「然り、特殊性は殘る、それ故にこそ、その特殊性に闘爭し極力これをわが陣營に持來さねばならぬ」と。激しい論爭の結果、原案は字句修正を以て可決となつたのであるが、この論爭は双方相手のいふところを洞察しなかつた惧がないでもない。筆者の見るところでは起草者側では俸給生活者群といふ字について下層の、無產勞働者と交錯せる安月給取、即ち現在において無產階級陣營に投ずべき經濟的根據あるもののみを考へた傾きがないでもない。それ故かの「どつちつかずの浮動層」の問題はなほ殘るとしても、しかも第三回大會の運動方針書は正當であつた。何故ならば、關東俸給生活者組合の現在の組織運動は全然「安月給取」に目標を限局して差支へないからである。浮動層への呼びかけは階級全體として行ふ示威で澤山だ。今日關東俸給生活者組合はなほその百倍もの未組織安月給取を持つてる。そうしてそれらに對して常に反動的愛國主義的教育や超然主義經濟主義的呼びかけが行はれ、その一人一人が刻一刻に敵陣へ奪ひ去られつゝある。彼等を奪ひかへせ！　彼等を魔の手から防衛せよ！

◇

其他の議題に關しては別段說明するまでもなく、最も闘爭的なる又、精銳なる左翼俸給生活者團體の面目を示してゐることが知られるであらう。さうして當日の出席代議員が終始眞劍に、絕對に妥協を排して討論を行つたことを附加へれば足る。殊にメーデー參加に關してはその決議に拘らず、官憲の口約違反によつて參加を禁止されたが組合が在る限りは參加の許可を得るまで何回でもまた決議を以て當局に迫るであらう。終りにこの大會において際立つて目についたことは臨監官憲の態度が組合として空前の暴壓を示したことで前述議案中、第七、第十七、第十八は討論を禁止され、第十七、第十八の如きは說明者の發言と同時に禁止の命令を食つた。最後には組合の萬歲三唱を禁止したといふ强壓振である。これは、最近左右兩翼の對立闘爭の結果、いはゆる知識階級の團體の中でも俸給生活者組合が純粹に闘爭的團體としての分野を明かにし、その發展に對し資本家階級が極度の恐怖を有することの一つの現れと見るべきであらう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

極左的「現段階論」の批判

薄　茂人

一、問題の規定――「わが資本主義經濟」

批判の對象物――問題の範圍――を、明確にするために、福本和夫氏をして、一應問題を提出せしめる。

福本氏は云ふ。

「我が無産階級は、今やあまりにあはたゞしくも、しかも必然的に――この大きな一つの問題（註、一般に資本の現實運動の法則を探究すること、特定的に日本資本主義の現實的運動を究明すること、筆者）――自己の根柢を統一的につきつめ、よつて以て自己の全運動の現實的過程を究明するといふ問題に當面しつゝあるものの如く見ゆる』『そしてこの問題の解決こそ現實に彼の行動の意義を決定し、彼の戰術を指導するの基準となるところのものである。けだし無産階級は、其の當面の最も正確にして客觀的なる分析の中に、其の行動其の戰術の基準を見出さなければならぬ』（福本和夫氏、方向轉換と資本の現實的運動「マルクス主義」大正一四年八月、傍點は筆者、以下同じ）

氏の命題に從つて、批判の對象物を、一般的戰略――行動の意義――並に戰術（要綱として）の基準、卽ち、云ふところの

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

現段階論——その一つとしてのわが資本主義經濟の問題に置く。かくて、福本氏並に福本氏の旗の下にある「若き旗手」の據つて立つところの現段階、根柢をつきつめ彼等が空漠たる砂丘を踏んで、蜃氣樓のなかに、革命の前夜を夢みつゝある。かれらのいたましき姿態を曝露するであらう。

二、福本氏と一連の沒落合流論の吟味

だが、はたと困難に當面する。何故にか。

氏は、命題を提出したにとどまり、命題に從つて、氏は命題の解決を與えて居ないからである。

反語的に言ひ換ると、「行動の意義を決定せず、戰術を指導する基準を見出さない」のである。

もちろん、氏は、現段階の分析、解決、規定、つまり自己の據つて立つ根柢をつきつめることに對する熱意（「マルクス主義」大正一四年八月、一五年一〇月に於ける誓約）と、いとも簡單なるもの——氏の正直なる銘記に從ふ——を示されてはゐる（同、一五年一月、同 五年一〇月）

だからこそ、已むなく、眞に已むなく、氏のいとも簡單なる規定——それは氏の旗手、淺野、林氏等によつて、覆沒された如く、資本の合理化運動さへ看取し得ざる、現實に對する盲目を曝露したるものではあつたが——その規定のなかに、探究し、いまなほ旗手によつて、高らかに揭げられてゐるやに見える「今や世界資本主義の沒落に合流しつゝあるわが資本主義」いはゆる、彼等の合流論を端初的の吟味の題材としやう。

福本氏は云はる。しかもいとも簡單に。

「我が資本主義は、今や世界資本主義と共に現實に沒落の過程にある。「資本主義最後の段階としての帝國主義」は、今や我國に於ても亦强烈に沒落の過程を辿りつゝある」（「マルクス主義」大正一五年十月）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

かゝる、氏の合流論を展開したるやに見ゆるは、氏の榮譽ある旗手、野村兼行氏の「所謂〔現段階〕の再分析」（「政治批判」昭和二年四月）の第四章『國際過程に於ける日本資本主義』である。だが、それは一個のノンセンスだ。何に故に然るか。それは『國家資本主義トラスト』の林氏の失敗をいんぺいせんが爲めに、急據、草せしめたるが故に（その全體は、批評に價ひしないものである）

その一節と三節が、この論文の直接なる命題の範圍に屬するが、一節の『先進資本主義國との關係』に於ける、氏の理解の程度は、『在外正貨』がその全部である。

『しかもかゝる、內在的矛盾は、更に、諸先進資本主義國との相互關係に於て、複雜化せられ深刻化せしめられてゐる。特に英、米資本主義の關係は接密であり、金輸解禁の爲めに在外正貨を紐育に置かんとする企ては、（諸君!! わが在外正貨制度ならば日淸戰爭直後から始つてゐる、筆者）わが資本義主の金融的統制を結局米國金融資本の手に委ねんとするものであり、進んで世界資本主義の渦中に愈々深く突き進むものである。』（前揭）

三節の『資本輸出』に於ける、氏の理解のいかに幼稚なるかを見よ。

『特に滿蒙、支那に於てその重要性を有する。しかも資本輸出の分量のみが、これらの地方に於けるわが帝國主義的勢力の實力を規定するのでは勿論ない。そこには更に武力があり、滿蒙統制の地理的便益があるからである。武力は、武力としてと同時に、また强力なる經濟力としても作用する』

福本氏並にその一連の旗手が、今日までに展開したるところのものは、以上を以て盡きる。

三、世界資本主義――日本資本主義の位置

それ故に、世界資本主義の現段階現段階に於ける日本資本主義との關係、いはゆる合流論に對する、われらの見解を述べてかれらの批判に代える。けだし、かゝる批判の方法は、對象物が必要とする程度、具體的に、明示されない限り、已むを得ざ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

る方法でなければならぬ。

『帝國主義の傾向として、遊食國家、高利貸國家の形成が益々露骨に進行し、そのブルジョアジーはたゞ資本輸出及び利札切で生活する。この停滞への傾向が、資本主義の急激な發展を不可能ならしめると信じたら、それは間違ひである。決してそんなことはない。個々の産業部内、ブルジョアジーの個々の層、個々の國家は帝國主義の時代に於て、多かれ尠かれその傾向の或は一或は他を示す。全體として資本主義は以前よりは著しく速かに發展する。然しその發展は一般に不均衡であるばかりでなく、その不均衡は特に資本力の強い國家（イギリスの如き）の停滞狀態となつて現はれる』（レーニン著作集第三卷「資本主義最後の段階としての帝國主義」）

レーニンの、さし示すところは、同時に世界資本主義の現段階への明鏡である。

かくて、われらは、次ぎの子く規定する。

A 世界資本主義經濟の現段階

世界資本主義經濟――各國の全體的生産關係と、そして交換關係の全體系としての――は一九二一年の革命の最潮期――強烈なる沒落の樣相――を脫出し、後期帝國主義の特徵――不均衡なる發達、從つて分裂的な傾向、週期的循環過程の不規則にして急速度、世界的體系の一環の崩壞その社會主義的經濟の發達による不斷の影響――かゝる特徵を呈示しつゝ全體的には崩壞の過程にあるも、またかゝる過程は、一直線の沒落――強烈なる沒落――つるべ落としにではなく、資本主義の上向下向、生産力に於ける擴大されたる再生産と、いはゆる消極的再生産を、見通したる統一的過程の進行としてのみ看取し得る。かゝる見地は、われ／＼に、世界資本主義經濟の現段階の、その特徵的狀勢を次ぎの如き理解に達せしめる。

a、世界資本主義の安定、生産力の增大、爲替恢復、貿易の增進によつて、制約されたる相對的均衡の狀態を見る。それは「全體として」の「資本主義の發展」である。不規則にして急速度なる循環運動として。

又、それは、必然に國家的合理化――企業結合――と國際的合理化運動との關聯を持つところではある。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

被壓迫民族と勞働者への進擊——政治的壓迫と經濟的惡化——の喇叭を吹奏しつゝ、不均衡なる傾向の發展、

1、世界的體系の一環として、社會主義的經濟の發達しつゝあるロシア。後進帝國主義國家としてのアメリカと日本並に先進帝國主義國家——大戰の戰勝國、戰敗國——イギリス、フランス、ドイツ、イタリー等々。被壓迫民族國としての支那、印度、カナダ等々。慨括してみれば、この三つの分裂體としての發達を顯銳ならしめつゝある。

かゝる分裂的傾向——不均衡なる發達は、一直線的沒落論者の、理解を困難ならしめるやに見える。

2、世界の金の保有高は、一九二五年には戰前の五割三分を增加してゐるが、佛、伊、露、白、ブルガリア、ルーマニアは却つて減少し、米、日、西は著しく增加してゐる。といふことは、戰前と戰後の、變化——不均衡の變化——の通俗的理解を容易ならしめるが如く、生產の合理化、と生產裝置の擴張、縮少、變質による再組織の過程のうちに、各種生產品、額、の不均衡を助長せしめたが、それは國際的交換並に世界資本主義體系の一環としての、各國の特殊なる生產力の分類の上にも、また變質を與えつゝある。

B、世界經濟の一環としての日本、

世界經濟の一環としての日本、——國際經濟に於ける位置——合流論に於ける合流點を探明する範圍に於て——の問題の諸關係を見る。

a、世界資本主義體系の分裂體に於ける、帝國主義國家體系のなかに、しかもアメリカと共に、後進帝國主義國家——矛盾と不均衡を、より重ねはじめつゝある發展段階——として、ヨーロッパの先進帝國主義國家とは、異りたる樣相と、また西よりも、より强く東につながりたる位置を見究めることが出來る。

b、資本の國際的運動としての「資本輸出」は支那、滿州、南洋、ロシア、アメリカ（移民）、メキシコ、に於て、利潤を獲得し、支那、アメリカ、英國、佛國等に於て利子を取得しつゝある。わが特質は1、資本輸出が最近增加し、また增加する

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

傾向にある。——資本の過剰生產と過剰蓄積の前提條件の上におこなはれつゝある。2、分析體の他の一體、ロシアとの資本的聯繫は、特に日本の國際的位置を特定的ならしめてゐる。3、支那、滿州との關係は、わが資本主義の殆んど決定的條件をなすやにさえ看取される。

c、「輸入資本」は英米より、爲替の暴落を一つの楔機として、より多く輸入されたが、國營トラスト事業と、產業資本として生產過程に轉移したるも、しかも國際的依存關係を深めつゝある。

d、國際的交換過程に於ける、1、纖維工業の原料と製品をその大宗とする。2、全製品の輸出增加。3、「自然的生產條件」の支配としての重要な一點、重工業原料、製品の輸入。4、アメリカ、支那、南洋との相互的依存關係等々を、特徵とするわが國際貿易は、市場の連繫を漸やく恢復し擴大しつゝある。他の製品との市場競爭を尖銳化せしめつゝ。

e、「被壓迫民族」體系の範疇としての殖民地としての觀點に於ける臺灣、朝鮮、樺太、關東州、屬領南洋との經濟的關係は、イギリスとその屬領、又は分裂體として發達しつゝあるその他の殖民地とは、まつたく違つた樣相のもとにある。

如上の諸狀勢は、わが資本主義經濟の利潤、勞銀、物價への——國際的平準運動——重要なる條件を規定する。また必然に國際關係に於ける後進帝國主義政策の指向の條件をも規定せしめるはもちろんである。

四、ローザの蓄積論——福本氏の理論的根據

福本氏の現段階論は、われらの見解を述べることによつて——已むなき批判の方法として、かくて究明しをはつた。しからば、何故に、氏は現段階に關する、具體的展開を拒否しつゝあるか。これが、追窮は、氏の理論的根據を暴露することによつて、やがて氏に對する最後のとどめともなるであらふ。

一**恐慌論の見地より蓄積論の見地へ**。——資本の現實運動殊に其の沒落の現實的過程の把握は從來正統派マルクス主義の陣營に於ても所謂恐慌論の見地から試みられたのであつた。……私見によればかのヴァルガ並にブハーリンもこの恐慌論の見地

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

より脱却し切つてゐない。この恐慌論の見地を蓄積論の見地に轉換した點にローザ・ルクセンヴルグの資本蓄積論の劃期的な功績が存在する……』「おもふに我國最近に於ける社會主義經理論の紹介はまことにめざましいものである。しかしそれはまことに最近のことがらだ。……遺憾なることには、我が無産階級當面の問題の解決に最も密接な理論的關係を有すべきかのローザの「資本蓄積論」は今なほ殆ど顧みられてゐない狀態にある。註、今日に於て資本主義沒落の理論を確立するためには私達は先づレーニンの「帝國主義論」とローザの「資本蓄積論」とを批判的に學ぶことを要するであらう（この點も氏はなほ充分展開して居ない——筆者）（福本和夫氏著「經濟學批判の方法論」）

だが、當面の問題の解決に、最も密接な理論的關係を有すべき——と福本氏の信じられる——かのローザの資本蓄積論は、顧みられてゐないと、氏の嗟嘆されるまでもなく、その飜譯出版は大半ををはり、またすでに、蓄積論の理論的誤謬、特に資本主義の自働的崩壞論——トロツキー、ジノヴィエフ等々、しかしてローザ、タールハイマー、從つて福本氏の强烈なる直線的沒落理論への——究明は「おもふに我國に於ても」完了し得たるところではある。猪股津南雄氏「資本主義崩壞の理論的根據」「改造」大正一五年一月）（オツトウ・バウエル「資本の高積と帝國主義」エス・デウウオイラツキー「ローザ・ルクセンゲルグ資本蓄積論の批評」「社會科學、帝國主義號」昭和二年四月）

五、「若き旗手」現段階論の誤謬

われらの批判は、次ぎに福本氏の旗の下にある一連の旗手の段階論に、すゝまねばならぬ。わが若き旗手は、いみじくも革命的情熱に燃えつゝ、何にはさて置き先づ福本氏のいとも簡單なる現段階の規定を修正し（「マルクス主義」大正十五年二月」）次いで、かれらの現段階論に關する空前唯一の理論的指導者林二郎氏をして「國家資本主義トラストの進出」論（「政治批判」昭和二年二月）を草せしめてより、かくて氏の獨占的論壇が展開されつゝある。

されば、われらの批判は、主として林氏（山村高次氏）の論稿を對象として、すゝめるであらう。

氏の所謂「國家資本主義トラスト」の豫圖？ を中心とする論稿に關しては、さきにわれらの批判したるところではあるが。（「大衆」昭和二年三月、五月號に「社會科學」帝國主義號參照）

A、第一は誤謬と誇張の累積そのものである。論稿の基礎的材料——事實が——ひん曲げられ、誇大に擴大されてあることは、讀者のすでに知らるゝが如くである。（到底列擧する煩に耐えぬばかりか、それは「これ等の政治的曝露の如何に貧弱であることよ——子供だましの公式適用的解剖」（「社會思想」昭和二年四月）と默殺したる河野密氏をして名を爲さしめたのである。

B、次ぎは事實を歪めて、公式論の鑄型に押し込んだことである。氏は、過渡期の一般的——抽象的——理論をもつて、特殊的——具體的狀勢に適從する戰術を確立し得ざることを警め（「轉形期の經濟學」の跋文ブハーリン）沒落し崩壞しつゝある資本主義の合法則を發見するところの、特殊な理論を作りあげることを任務としたる（ジャン・ステン）ブハーリンの著書——「轉形期の經濟學」を、わが資本主義の特殊的——具體的狀勢の上に、强制されるやに見える。

a、「最近に於ける我が資本主義安定の型は、生產力減退、資本蓄積の停止のもとにあつて、進行する資本の集中」（「政治批判」賞与問題は何を暗示してゐるか）として、わが資本主義の安定を「擴大されたる消極的再生產に於ける生產力」の公式論によつて理解される。

b、だからして、從つて氏の理解は、屢々機械的の方法論に墮する。氏及びその影響のもとに置かるるものは、大正九年より昭和二年にいたる期間、その內的矛盾と生長の展開に對しても盲目である。

1、「我國は、九年の恐慌と、大震災に於ける生產力の大量破綻以來、生產力の減退、若くは增進不能に陷り、資本蓄積の增進を見ること能はざる狀態にある（前揭）

2、「大正十一年の恐慌は、（諸君!! 恐慌が九年であれ、十一年であれ、直線的沒落期には問題にはならぬであらふことに注意されよ）世界恐慌の導火線となつて後れて發達した我が資本主義は、ここに早くも世界資本主義體制中の決定的な一環としてその沒落の行程に合流し始めつつあつた……

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

かくてかかる世界資本主義の（諸君!!かかると云ひ乍ら、世界資本主義が、いかなる沒落過程にあるかは、前述の如く、ここにも說明されて居らぬ）急激なる沒落の時期に當面して……一路國家資本主義トラストへの完成を急ぎつつある』（議會解散請願運動全國大會のテーゼ昭和二年一月）

C、だから又、氏は後期帝國主義の下に於ける、資本主義の分裂的な過程を、まつたく認識し得ざるか、（『國家資本主義トラトの進出』に依れば、下から上まで、內から外まで、資本主義經濟、政治的機構は、水ももらさぬ統一的トラスト體系として認識される）また正しく認識し得られないやうである（『貰手問題は何を暗示してゐるか』前掲）

D、第四は資本主義の安定の否定である。

1、『かかる安定は保たれてゐる　游茂人、戰術の一基準としての我國資本主義沒落期の現段階』『大衆』大正十五年十一月）それは正しい併し乍ら問題は、むしろ、かかる安定が恢復しつつあるのか、將又それが消滅しつつあるのか、にある』（淺野晃氏『所謂現段階の分析について』『マルクス主義』大正十五年十二月）それはロシヤ共産黨極左派の安定の否定論に結合する。

2、『最近に於ける資本主義安定の型は、生產力減退、資本蓄積停止の下にあつて、進行する資本の集中、その金融資本統制の傾向に求めらるべきである。而してそれは今や國家資本と公然抱合することに依つて、國家資本主義トラストなる……最も合理的なる經濟型體（氏は、ここで前號の政治型體から修正されてゐる）を實現せんとして焦慮しつつある。かかる安定に於て……國家的規模に於て合理化されたる資本集中の一型式である』）山村喬氏『貰手問題は何を暗示してゐるか』前掲）それはロシア共産黨極左派の、政治的のみによる、安定論の理解に融合する。

3、かれらは不均衡の發達を認めない（前掲第三）また、恐慌後七ケ年の資本主義の改善、發展を認めない（前掲第　のdの1）それはロシア共産黨極左派の安定論への合流、屈伏である。

そして、これらロシア共産黨の、極左派へつながる一連の安定論こそは、迅くに克服されたところではあり、わが國に於ても、漸やく克服への端初的段階へのほり始めたるわが國に於ても——これら、克服への諸論文が紹介し始められつつある。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

『廣島定吉氏譯「資本主義安定の諸問題」白揚社出版。ブハーリン著「資本主義安定の問題」希望閣近刊。ロゾフスキー「國際資本主義の安定と國際勞働組合當面の任務」「インタナショナル」第一卷四號。ジャン・ステン「資本主義の安定と無産階級運動」「大衆」第二卷一號。スモヤンスキー「組合運動内部に於ける前衛黨日常の任務」「大衆」第二卷四號。ブハリン「世界革命と農民の地位」「大衆」第二卷二號。等々。』

されぱこそ、ブハリンを譯載し、スモルヤンスキーを紹介したる『大衆』が、何に故に、かれらの忌諱にふれたるかはあまりにも明白である。ブハリンにより、ジヤンステンにより、またスモルヤンスキーによつて、かれらがひたすら隱ぺいせんとする、その極左的姿態を曝露しつつあるからである。

E、『次ぎは國家資本主義トラスト』への、形成の端初的過程にあるか、『戰略の基準としての現段階の分析をその最も著しい特質のみに限つて謂ふならば、……國家資本主義トラストの形成過程これである。（サルトラ的傾向に對する鬪爭として、一鳥二石の戰術を思ひつかれたる和田敏三氏『マルクス主義』昭和二年四月）吾々は、此の範圍に於ては氏の見解と一致する。

それとも、すでに完成を遂げたのであるか。

『今や前述したカルテル、トラストの中心的王位に座し、金融資本のシンヂケートと完全に抱合することによつて、國家資本主義トラストなる獨裁的資本寡頭政治を作り出したのである』（林二郎氏『國家資本主義トラストの進出』『政治批判』『昭和二年二月）

E、かくて又、氏は福本氏の直線的沒落論を把握するの光榮を荷はれる。氏によれば帝國主義的世界戰爭の危機を孕む沒落期の現段階に於ては、恐慌の一時的混亂と雖も、それは資本主義にとつて死の危險を意味し』されば震手間題の、あらゆる安定の全對立物の不平を『動亂』の暗示へ導かれる（震手問題は何を暗示してゐるか同氏『政治批判』昭和二年四號）

『資本主義の死沒と動亂』が、氏の沒落論——自働的死沒と安價なる破壞的イデオロギーの分泌物として——の據つて立つ段階である。

『吾國に於ける階級的對立鬪爭發展の現段階は、未だ有產者政治支配そのものを直接脅やかすまでには尖銳化してゐない』

水野成夫氏『マルクス主義』大正十五年一二月)

ではないか。

六、極左的姿態の克服——鬪爭の必然性

さればこそ、かれらの現段階論——その直線的沒落論——强烈なる沒落』福本氏と一連の——は、右翼の見解『資本主義の行き詰り』への合流、展開に外ならぬ。

『見よ。氏等こそ實に『容易なる崩壞論を夢みる』ものであり……抽象的な思惟であり概念の領域から一歩も出てゐない論理的遊戲ではないか』(濱田徹造氏夢遊病者の驅進に就て「マルクス主義」昭和二年四月)

と云はるゝ、右翼への言葉は、氏及び若き旗手、自からへの言葉でなければならぬ。

容易なる崩壞論を夢みるものは誰れか。

抽象的論理的遊戲を弄ぶものは誰れか。

砂丘を踏みて、蜃氣樓のなかに、革命の前夜を夢みるものの、いたましき姿態こそは、かれら自からの極左的様相の姿態であり、われらの、ここに曝露し得たところではあつた。

だが、問題は殘る。

極左派は、左翼的な鋭ひ言葉と、衒學的なやはらかひ言葉と、得意の毒筆をもつて、自からの本質的右翼としての姿態を粉飾する。そこに、右翼と連交せる特質と危險が見出される。

されば、極左的イデオロギーそれは膠着し定型をもたざるが故に——との、果敢なる鬪爭——克服の樣式として——の必然を不可能的ならしめる。

かくて又必然に、福本氏の旗の下に、かかる不可避的なる鬪爭は、今や重ねはじめられつつある。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

諸君は、雑誌『マルクス主義』の編輯部に向つて、果敢なる『自己批判』の論文が殺倒しつつある光景を想起されよ。

諸君は又、一部のものによつて、『自己批判』の回避されつつあることに想到しなければならぬ。そして、そこに、彼等の慘ましき悲鳴を雑誌『マルクス主義』『五月號後記』に聽くであらふ。

『掲載はしないが、『自己批判』にのみ踊躇しやうとする論文を寄せられる諸君がかなり多い。今日の運動の發展段階に於ては、それは一個の後退運動である。

折衷主義『中間派左翼』の諸理論家の今さらながらの『理論闘爭』の決意と考え合せられたい』(彼等の今さらながらなる假想敵の注意深き想定を見よ、それは、極左翼への結成、——定型——への戰術である)

だが、かれらは、やがて、砂丘を降りて、大地を踏みしめるであらふ。

現段階論の執拗なる闘爭——従つて極左翼の據つて立つ、砂丘を見究めることによつて。

また、わが無産階級運動は、若くして、純眞なるが故に。(一九二七年五月廿四日、机のすみに放置したる舊稿の一部を改めて『大衆』へ送る福本氏一連の若き旗手の一部が、『自己批判の封鎖政策を公宜したる日、それと考え合はせて、此の舊稿を『大衆』へ送る)

既成政治勢力の專制確立

北村庸三

（一）若槻内閣の沒落と田中内閣の出現

第五拾二議會に於て、一特殊銀行及び一部政商の救助の爲めに、國民大多數の反對に拘はらず震手法案を通過せしめ、二億七百萬圓の負擔を國民に課し得た若槻内閣は、その後の所謂財界救助を名とする緊急勅令案――日本銀行より二億圓を限度として國家の責任負擔により、臺灣銀行に貸付けをなさしむる案――の樞密院による否決にあつて、もろくも瓦解のやむなきに至つた。

樞密院の此の反對は憲法擁護なる、いかにも最もらしい名によつてなされてゐる。けれ共、樞密院に於て、此の反對の急先鋒とも見得る官僚の殘存勢力の一人、伊東巳代治の同會議に於ける反對論は、たゞに此の憲法擁護による反對とのみ見得ない。彼は若槻内閣の對支政策等々、に言及して明らかに内閣彈劾的言辭を弄してゐる、若槻内閣の正體は今更ら私が多言するまでもあるまいが、彼等官僚殘存勢力には、或る程度に於て若槻内閣のやり方にあきたらない、殊に現下の支那に於ける革命運動に對して、幣原外相のとれる政策、對支非干涉主義――勿論それは眞實の意味に於て、決して非干涉主義ではないが――に彼等が不滿を有するは彼等の本質上當然である。加へて、樞府内の政友系顧問と政友會の通謀、然も、所謂憲法擁護なる名目は、樞府諸公の反對しがたき所であるが故に、若槻内閣の緊急勅令案は滿場一致否決せらるゝに至つた。

勿論此の否決は、樞府が所謂財界の安定を拒否したものではない。彼等は諸種の政策の、より反動的内閣の出現の希望を此

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

の機會に表明したに過ぎない。

田中內閣は此の希望によつて生れ、しかも此の希望を積極的に露骨に滿足せしめ得る內閣であると、彼等には考へ得られる。此處に於て、樞密院は滿場一致田中內閣の提案によるモラトリアムを承認したのだ。が、樞府內の或る人々の考へたが如くに、若槻內閣と田中內閣は、はたしてその本質上に於ける政策を異にするものであるだらうか？

私は此の事につひて後程論ずる心意でゐるが、此處に、便宜上其の結論をいふならば、政府が憲政會より政友會に移動した事に何等かの重要なる差異を見出さうとするものではない。よし私が其の試みをなしたとしても所詮無駄であらう事は明らかである。何故なら、若槻內閣にしろ、田中內閣にしろ彼等の背後の力は、決して無產階級の視角から異つたものではなくして等しく彼等は金融資本財閥に依存し、隨つて其の爲への代理を務むるに過ぎないものであるが故に。

其の具體的事實の一つを私は次の項に於て論述するであらう。

（二） 臨時議會の意義

我國の資本主義が旣に最後の發展段階たる、帝國主義時代にある事は各方面から論ぜられて居るし、隨つて又、此の段階にある我國の資本主義は沒落の過程を辿りつゝある事も事實である。此の時にあつて、支配階級が彼等の異常の努力によつて所謂資本主義の安定を企てつゝある事は我々の現實に見せしめられる所である、又此の彼等の努力によつて、彼等の希望が、或る程度に於て實現しつゝある事も、我々の承認し得る事實である。が、それと同時に、必然的に起る諸種の矛盾の深化は、この安定の極めてより大なる不安定への過程なる事を物語る。

何故に？

彼等の云ふ財界安定の爲めへの、若槻內閣による二億萬圓支出法案も、田中內閣の七億萬圓支出法案も、私が後の方で論述するが如くに、結局同じものを意味し、此の金額支出の負擔は全民衆に强課せられ、彼等は益々其の重稅に苦しまなければなら

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ないし、尙進んで資本主義安定の企畫は、必然に勞働條件の惡化、及び失業群の増大となるが故に。

が、それは兎に角、第五拾三議會は我々に何を示したであらう？

田中內閣は其の成立と共にモラトリアムを發布して、金融恐慌に對する臨機的處置をなし、更らに臨時議會に於て、「日本銀行特別融通及び損失補償法案」及び、「臺灣銀行の金融機關に對する資金融通に關する法律案」を提出して、七億萬圓の新なる國民負擔案を通過さした。而して彼等は此の兩法案の通過によつて、我國の財界は安定せられたと說く。然乍ら此の七億萬圓の國庫負擔によつて、救濟され得るものは一體何人なのか？

彼等の云ふが如く、一般貯金者も、或ひは結局、民衆もはたして救濟され得るのか？

否！　否！　民衆は救濟されるどころか、新なる負擔による痛苦を背負ふのだ。一般預金者中、たま〴〵よし幾分の救濟を受けるが如くに見る者ありとするも、そは單に僅少のおこぼれに過ぎないし、彼等も等しく此の法案の通過による負擔を受けなければならないが故に、結局自から出して自ら受くるに過ぎない。

が兎に角、七億萬圓は國庫の責任支出し得る所だ。然らば此の七億萬圓の歸する所は何處にあるか？

大衆の强烈なる反對をも意とせずして、所謂財界安定の爲めの救濟法案を提出するに至つたのは、政府及び政黨の背後の力金融資本――の要求によるものである。與黨も野黨も貴族院も、此の背後の力に屈服せざるを得ない。此の救濟法案が彼等の要求によつて提出さるる以上、其の救濟の歸する所が、彼等にある事は當然すぎる當然である。

隨つて彼等の代理人達によつて叫ばれる、財界の安定は金融寡頭資本の絕體的支配確立にある。群小資本家、一般預金者、民衆は遂ひに彼等の問題たり得ない。

若槻內閣の與黨憲政會及び政友本黨の人々は、若槻內閣の緊急勅令案の否決は、彼等の財界安定の爲めに二億より七億への増加を來たしたと云ふ。はたして若槻內閣の存續は國民負擔の五億を減少し得るだらうか？

所謂財界安定の爲めに、政友會內閣の主張する七億の金を必要とするならば、よし若槻內閣が存續するも早晩何等かの方法

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

によりて、之を國民負擔たらしめないと考へ得る根據を誰が有するだらう。否、憲政會及び政友本黨より成る新黨俱樂部の今議會に於ける行動は、明らかに彼等の正體を曝露している。もし彼等の主張の如く、二億萬圓の金によつて彼等の意圖する財界の安定を得るとするならば、何故に彼等は此の七億萬圓の支出案に同意したのか。彼等は云ふかも知れない。「財界は微妙に動く、随つて敏速なる處理を必要とする」と。だが、彼等が今議會に於て替成意圖せる財界の安定を必要とするならば、彼等の二億による財界安定策は極めて欺瞞的である。彼等の背後の力は、何時迄此の欺瞞に滿足するだらう。彼等はやがて田中内閣のそれと同樣なる、或ひは、更らにより大なる國民負擔を要求したであらう。して見ると、今回の金融恐慌に對する處置は、結局憲政會内閣であれ、政友會内閣であれ同樣の結果を得るに過ぎない。

随つて、金融寡頭資本の支配への確立の觀點より見る時、憲政會内閣によつて其の確立を得るか、若しくは、政友會内閣によつて其の確立を得るか、たゞ其の代理人を異にするに過ぎないのだ。

政府は政友會内閣のモラトリアムを承認した。貴衆兩院は之に事後承諾を與へた。而して田中内閣によつて提出された七億の支出案は、衆議院に於て朝野の絶體的協力を得、はづか數時間にして貴族院を通過してゐる。

實に今回の金融恐慌及び第五十三臨時議會は金融資本の政治的進出を最も露骨に示し、既成政治勢力の依據する所をさらけ出してゐる。

（三）憲政常道論

資本主義の發展段階に於て、ブルヂョアジーは、封建的專制勢力と抗爭して彼等の支配確立に努めざるを得なかつた。即ち封建的勢力の殘存は、彼等の發展を阻止しこそすれ、決して其の存續發展を有利ならしむるものではない。此の時代彼等は封建勢力との爭ひに於て自由主義を振りかざして、極めて戰鬪的役割をなす、しかも彼等の唱導は、必然に民衆によつても支持され、其の戰鬪力は擴充せられる。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

乍然ら、一度彼等が其の發展を成し遂げて支配的地位を確立するや、最早や彼等は彼等の主張せる自由主義を放棄するに至る。即ち彼等の勃興は不可分離的にプロレタリアートを成長せしめ、随つて被支配階級としてのプロレタリアートは新興階級として彼等に對立するが故に。此處に於て、彼等は最早や封健的勢力への對立物ではあり得なくして、プロレタリアートとの對立物である。

此の對立は資本主義の進化、其の最後的段階たる帝國主義時代に到つて益々尖鋭化する。我國の資本主義發達は餘りにも急激なる進化をとげ、未だブルヂョアデモクラシーの確立をへずして、早やくも先進資本主義國と共に沒落を過程しつゝある。随つて自由主義はそれ自身の本來の意義を失ひ、其の存在の意義を失ひつゝある。

我々は近來自由主義者のファシズム化を見る、だが我國に於ても、全然封健的勢力との對立としての自由主義の戰を經過しなかつたのではない。私は此の戰闘の最も著しいものを、かの國會開設の運動に見る。當時の自由思想家達は有ゆる慘苦迫害にもたへて勇敢にも彼等の主義實現に努めた。しかし彼等の運動の奏功によつて創設された憲法政治下に於ても、彼等の對立物は容易に其の勢力を失はなかつた。彼等のあるものは此の勢力と妥協することによつて、彼等の慾望を滿足するを得た。だが此の妥協による慾望の滿足は、自由主義者本來の性質と、彼等によつて心から滿足し得らるるものではない。従つて彼等は所謂護憲運動、憲政常道論により此の殘存勢力との抗爭をなすに至つてゐる。

資本主義發展の過程に於ける之等の抗爭は、一般民衆にも相當の影響を及ぼすが故に、民衆は又之等の抗爭の戰闘員として動員されるに至る。即ち此の時代に於ける彼等の憲政常道論は、封健的勢力の政治的勢力の驅逐を意味し、同時に彼等の政黨の對立、及び政權の移動は、一般民衆の生活上にも相當の影響を及ぼす。随つて此の時代に於ける憲政常道論は明らかに自由主義を其の基調とするものに相違ない。だが此の自由主義を基調とする憲政常道論は資本主義の段階の進化につれ其の本質を異にするに到る。

今や我國に於ても、少數財閥による絶對的支配が確立せられつゝある。しかして既成政治勢力の何れもは其の財閥に依據せ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

るものなる事を明らかに示してゐる。彼等の政權の移動は民衆にとつて、何等の變化なきことを第五拾三議會は最もよく呈露してゐる。

而して有ゆる既成政治勢力は、何れも新興政治勢力の擡頭を恐れつゝある。彼等は其の分裂政策により、或ひはこれの彈壓政策により、其の階級的結成、政治的進出を暴壓しつゝある。

憲政常道論は、政策の相違せる對立黨の間に於て、政權の移動が行はれるをもつて其の本來の主張であつた。しかし彼等既成政治勢力は其の政黨を異にするも、其の根據を等しくして、隨つて彼等の政策は其の本質上最早や相違せるものではあり得ない。彼等の對立物は、明らかに無産階級の政治勢力である。然るに彼等は此の政治勢力を彈壓しつつ今尙憲政常道論を說いてゐる。

所謂普選法の施行後議會解散は全民衆の要望であるに拘はらず、其の背後の力の制肘と、未だ彼等の對選擧策の確立せざるの故に、此の民衆の叫びを無視して、ひたすらに彼等のみの議會たらしめつつあるではないか。

今や憲政常道論は正に質的轉化をとげ、彼等の專制確立論を意味するに過ぎない。

(四) 民政黨の出現

若槻內閣が樞府の一擊によつて瓦解し、田中內閣の出現するや、憲本聯盟による政權盥廻し策は見事に其の的をはづれ、彼等は何等か善後處置をなさなければならない。此處に彼等が策したものは憲本聯盟より憲本合同へである。

彼等によれば、此の憲本合同は政界の分野を明らかにし、隨つて其の政權の移動も明白となり、二大政黨の對立は明らかに憲政常道を確立すると云ふ。或る程政變の度每に非常の悲喜劇を演じつつあつた人々から見れば、政友本黨の存在は政界を憂鬱ならしめたであらう。

私は彼等の憲政常道論の本質を既に究明し得た心意である。我々の立場より見る時此の憲本合同が單なる政權移動の明瞭の

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

爲めにであるならば、それ自身に於ては我々の問題外たり得る。だが彼等の所謂政黨常道論は既に專制的成熟をとげてゐる。彼等の專制の確立の爲への憲政常道は、新興の政治勢力によつて脅かされるであらう事は彼等にあつても亦知り得る所だ。隨つて彼等既成政治勢力の総べてが全力をあげて新興勢力の暴壓を試むる。我々は幾多の事實を日々見せつけられてゐる。乍然ら彼等の目的は單なる彈壓、暴壓のみによつて成就し得るものではない、此處に彼等による無産者階級の分裂政策の意味がある。

彼等は、一方に於て彈壓及び分裂政策を行ふと共に、彼等自身も亦より多くの民衆を其の指導下に置き、彼等の任務のより完全なる遂行を意圖する。私は今回の憲本合同卽ち民政黨出現の社會的意義を此處に見る。

故に勿論、五月拾日の新黨倶樂部議員總會の席上に於ける床次本黨總裁の演舌（金力、權力からの政治の解放）、及び若槻憲政會總裁の演舌（國民の創意を實際政治に）は、民政憲が既成政治勢力よりの質的轉化を意味するものではなくして、其の戰陣の擴充を意圖せるものなるを示す。

六月一日結黨式をあげる民政黨の政綱の一つ「國家の整調に由つて生産を盛んにし分配を公正にし社會不安の禍根を排除すべし」（五月二拾五日、東朝、東日、）は一見彼等の政黨が彼等の宣傳するが如くに、民衆に其の基礎を置かんとするものかの如くに見える。が、此の主張の「生産を盛」んならしむる爲めには、彼等は如何なる方法によらんとするか、及び、「分配の正公」によつて、彼等が何を企圖しつゝあるかは、無産階級的立場より容易に其の正體を認識し得る。

故に今回の民政黨の政綱は彼等の單なる欺瞞とのみは認め得ない。否！むしろ、彼等の眞實の主張を意味し、之を忠實に行ふ事によりて其の存在目的はよりよく到達され得るであらう。

民政黨内の所謂新進論客永井柳太郎は中央公論六月號に於て樞密院無用論を說いてゐる。彼等は又今回の民政黨はたゞ單に憲本兩黨の解體合同ではなくして、廣く新興勢力を糾合するものだと云ふ、にも拘はらず、だが故に、讀者は彼等の意圖、專制支配の確立の爲への彼等の前進なる事を知るであらう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

（五）結　語

今や無産者階級は資本の攻勢に直面し、其の陣營内に於ても多くの裏切者を見る。乍然ら眞實の無産階級勢力は、有ゆる彼等の對立物との鬪爭により、無産階級政治鬪爭主義を把握し得た。だが彼等の眼前には未組織の大衆があり、彼等の對立物は意識的に大衆を欺瞞して其の指導下に結成せしめんとしつつある。

此の時に際して、彼等は如何になすべきか、私は本月初旬大阪に於ける組合評議會第三會全國大會に重大なる意義を見る。即ち、全無産階級政治鬪爭黨たる勞働農民黨の確定し得た。彼等の組合運動の本質たる、直接大衆の經濟的利害の爲めに、日常鬪爭を鬪爭し、もつて彼等の量の増加を圖り、更らに全無産者階級黨たる勞働農民黨の指導下にあつて、所謂左翼勞働組合の任務遂行を表明した。

我々は彼等の運動を支持し擁護し、全勞働組合大衆及び未組織大衆に波及させ、同時に唯一の無産政黨たる勞働農民黨の下に有ゆる被壓迫層を結成せしめねばならぬ。（一九二七、五、二七）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

飜へる青天白日旗の下

——上海一瞥——

里村欣三

上海はすつかり、あの太大殺後「反動」の鐵蹄に踏みにじられて、身動きも出來ない狀態である。

各國の軍隊、鐵條網、土壘、飛行機、機關銃に封鎖されて、上海は今、悲しい「青天白日旗」を吹き靡かせてはゐる。だが——

反動！

上海は更に民衆の悲哭に滿ちた都會である。

○

ある夕暮だつた。——

私は小牧と法界のある裏通りを歩いてゐた。と、ある横町で二人のアメリカ水兵の醉どれが、子供の頭がい骨ほどもある石を盛んに、群集にむかつて投げつけながら叫んでゐるのを目撃した。

わツ！

群集は石を投げつけられるたびに逃げ惑ふのであるが、また忽ちその水兵を遠卷きにして、口々に罵り立てるのである。

それは多分、その醉どれ水兵の「無錢飲食ぐらゐが原因であつたに違ひない——。

だが、悲しいことにこの亂暴な醉どれの暴力に對して、群集はどうともすることも出來ないのである。

石を投げつけられるたびに、遠卷きの輪をくずして逃げ散る——が、それは決して支那人が臆病だからではないのだ。

彼等か一度び石さへ手にすれば、路傍にはこの醉どれを瞬く間に解決するだけの石は轉がつてゐるのだ。否！　こんな白ぼいひよろひよろ水兵に、そんな多數の人數も石もいらない。

力瘤の盛りあがつた腕があれば澤山なのだ！

だのに、群集はそれをしない。敢へて！

それはこの二人の醉どれ水兵が、その小生意氣に白い帽子を横つちよにかぶつたやうな剛慢さで、故國アメリカ軍國主義を背景にして暴れ狂つてゐる譯だからである。

支那人にとつて、この二人の醉どれは決して二人ではないのだ。何故と云つて、この醉どれ共に石一つ投げつける

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ことは、即ちアメリカの軍國主義全體を相手にすることなのだ。

――と、そこへフランスの警官がやつて來た。警官は朝の挨拶でもするやうな氣輕さで、勿論國際的な微笑をふくんで、ふりかへりふりかへり怒號をやめない醉どれを、その近くの巡捕房に同行したのである。が何故か他の警官は樫の棒で、そのあとについて見屆けやうとする群集を、とてもお話にならない氣難しさと頑固さで追つ拂つてしまつたのである。

――そして一時間ばかりの後、私と小牧はその巡捕房の前を通りかゝつた。と、その門前で愉快に手を握り合つてゐる警官と、さつきの醉どれ水兵を見かけたのである。

「あんたは醉つてゐる。まつすぐにお歸りなさい」

妙チキリンなコーヒー茶碗のやうな帽子をかぶつたさつきの警官の、その如何にも厳しい八字髭はさう笑ひ崩れてゐた。

何んのこつだ！

小牧は足を踏張つて叫んだ。

○

どこの路でもさうであるが、四川路の入口にも高い土壘が積みあげられて、荒地の野茨よりもひどい複雜さと丹念さで鐵條網が角材の杭にからみ合せてある。そして銃劍をつけたイギリス兵が四五人張番してゐるのだ。

僕ははづみきつた小便を排泄するためには英國風の紳士を氣取つてゐられなかつたので、亂暴にも土壘の山の陰に馳け込んだものだ。勿論、兵隊さんの隙をうかがつてだ。

と、私のかけ込んだのと、同時に私の股の下をくゞつて飛び出したものがあつた。剃り落した一つまみの髮を豚の尻尾のやうにむすんだ小童だつた。その瞬間、彼の子供がどうしてあんなに驚いて逃げ去つたのか、その理由が解らなかつたが、はづみきつてゐた小便を氣持よく、長々とその土壘の上に垂れがけてゐるうちに、その砂をつめた南京袋が片つ端しから刄物で切り裂かれて、砂がざらざらと積みあげられた土壘の重量で水のやうに流れ出てゐるのを見た。

はゝ成程――ね。

私はその小さな愛國者の行爲を、そこに發見したのである。

打倒帝國主義！

その意識はあんな子供の胸にさへ、強い感情で浸し込んでゐるのだ！　と思ふと、感慨無量な氣持に打たれずにゐられなかつた。

○

もう一つ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

これはハスケル路から四川路へ出やうとする十字路であつた。自動車、黄包車、自轉車、電車が洪水のやうに四つの路から吐き出されて、それが赤と青の標識燈に印度巡捕の棒でその進路を開閉されるのだ。で、その混雜さと云つたらない。巡捕の棒があがり、標識燈が青に變はると、一齊に自動車、電車、黄包車のせきとめられた洪水が切つて落される。その瞬間の通行人の危險と言つたらない。ある者は奇聲をあげて自動車のれき殺から脱がれ、ある者はまごついて黄包車の梶棒に突きのめされるのである。

この場合の混雜さの時だつた。美しい支那服を纒つた支那の斷髪美人が、危期一髮の藝當で自動車のれき殺から脱がれて、車道から人道へ飛び翻つたのである。と、生憎その人道には茨のやうな意地惡い鐵條網が張りめぐらされてゐたのである。美人の美事な眞珠の破片をちりばめた裾模樣の支那服が、鐵條網のトゲに引き裂かれてしまつたものだ。

バリ、バリ……バリッ！

それはまた實に、快よい絹地の裂ける音だつた。

女は自動車の衝突から生命を拾つた瞬間にこれだつた。蒼く變りはてた顏を、ちらつと支那服の裂目にむけたがみるみる憤激に堪えない表情で凝立してしまつた。

そして美しく化粧を刷いた頬に、口惜しさの限りの皺が眉根から刻まれたかと思つた瞬間、バラバラと涙がはふり落ちた。

『畜生！　畜生！』

日本人ならばかう云ふ場面だつた。女は狂氣のやうに無我夢中で、鐵條網の杭をこれも美しい刺繍で縁どつた靴で蹴りつゞけながら何か叫びたてた。

打倒帝國主義！

誰れ一人として叫び出す者がなかつた。この言葉と行爲を奪ばれた上海市民は、同情と同感に溢れた眼を瞠つて、啞のやうに沈默してゐた。

○

時々、一日のうちに四五回ほどの度數で各國の軍隊が南京路を行進示威を行ふのだつた。無論、各國それぞれ別々の時間に隊伍堂々とアスファルトの舗道に靴を軌ませ、背嚢を鳴らして軍樂隊の吹奏いかめしく、衆人かん視のなかを練り歩くのである。劍が光り、帽影が白い陽ざしの落ちた路面につぎつぎと流れるのである。

日本陸戰隊はラッパである。

英國も米國も軍樂隊である。

群集は交通を奪はれて、兩側に避けなければならない。

そして黒山のやうに群集して、この威風堂々たる行進の整

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

列を眺めさせられるのである。

かう云ふ衆人環視のなかを行進する軍隊は、見物人の心持に、どんな意識が動いてゐるかも知らずに無智なヒロイズムを氣取るものである。一齊に、勇壯な步調を取り、いかめしい肩を張り合ひ、そして四周の群集をへい睨するのだ。

それが異國に於いては特にである。更に被壓迫植民地に於いては無論のことである。

こゝは上海である。

こゝは支那の國土である。

私は群集に混つてこの行進を見物する時、自分の周圍の幾人かゞ支那服のかげに拳骨を突き出すのを目擊したのである。

○

私はある日、支那の某君と電車に乘つた。その時、彼の家で鬪はしたところの議論を持ち越してゐた。

議論は××主義からプロレタリア××にまで發展して來てゐた。私は「コンミニズム」といふ用語を頻りに使用したものだ。

と某君が私の口を塞いで

「駄目、駄目だ。こゝは英語の土地だ、コンミニズムと言つてはいけない！」

と言つた。

私ははつと思つた。

支那の同志はそれほど氣を使つてゐるのだ。——

それほどいま上海は反動化してゐるのである。

青天白日旗は、どこの支那人の商館にも吹き靡いてゐる國旗だから「滿地紅」の赤旗だ。——

が、それは決して自由と解放の表徵ではないのだ。

「コンミニズム」

とすら言へない、反動の、暗天無光の恐怖世界なのである。

支那民衆が、歡呼し、手をあげ、旗を振り、吶呼して、迎えた北伐軍は、つひに爪をかくした、猛虎でしかなかつた。

蔣介石はつひに新軍閥以外の何ものでもなかつたのである。

紺青の色鮮かに、眞紅の色、めざましく「青天白日滿地紅」旗は、上海の空高く吹き靡いてはゐる。

だが——上海は今、民衆の悲哭を更に增して行く都會でしかない。

——五月二十日夜於上海——

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

調査資料

我國企業結合の狀勢――カルテル

資本主義安定の諸問題（四）

一、石炭礦業聯合會（創立大正十年五月）

1、加盟石炭會社數（四四社）

築豐炭田	一六社	北海道	八社
常盤地方	六社	佐賀地方	四社
宇部地方	三社	其他	七社

2、その主なるもの、（○印は理事、外に盤城炭鑛）

三井系、北海炭鑛、○三井鑛山、北海道鑛業、太平洋炭鑛
松島炭鑛、妊濱鑛業、キールン炭鑛、臺灣炭鑛、
臺陽鑛業

三菱系、三菱鑛業、中島鑛業、雄別炭鐵、九洲炭礦汽船、

古河系、○古河鑛業、大正鑛業

大倉系、大倉鑛業、入山採炭、山東鑛業

住友系、住友合資、住友炭鑛

貝島系、貝島炭鑛、○大辻屋炭鑛

滿鉄、撫順炭鑛

3、カルテルの事業、主として生制産限

第一回、大正一〇年五月―八ケ月

第二回、一一年一月―四ケ月

第三回、一一年五月―五ケ月

第四回、一一年一一月―一年一ケ月

第五回、一三年一月―一一ケ月

第六回、一五年一月―一ケ年

第五回は紳士協約のもとに行はれ、第六回は一噸五十錢の罰則が適用される。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

二、金屬製煉産業

鑛山懇話會の創立は明治四十年で、全生産の一割を産する一千八百個の鑛業會社を除く、全生産の九割にあたる三十四社の結合したもので、目的は勞働立法の對策にあつた。

その後、企業結合へ轉向し、鐵工協議會——各社合同トラストへ——の破綻によつて、鋼材並に製鋼會社、銑鐵會社まつたく分離するに到つた。

A 電氣銅共販所（創立大正十五年十二月）

1、加盟會社五社、大阪電氣分銅、佐渡島製銅、神戸製銅
藤田鑛業、古河電氣鑛業

2、カルテルの事業、銅板、眞鍮板の價格の協定

B 製鋼懇話會（創立大正十一年十一月）

1、加盟會社、（十五社）（〇印幹事）
〇日本鋼管、〇東海鋼業、東京鋼材、〇富士製鋼、淺野造船、川崎造船、〇神戸製鋼、大島製鋼、大阪製鐵、大阪鐵工、釜石鑛山、三菱製鐵、淺野小倉、住友伸鋼、住友製鋼

2、カルテルの目的、鋼材共販會社案、生産制限等は、幾度びか、公圖されたが實現するに到らぬ。內部の猪對立抗争の故を以て。
八幡製鐵所よりビレット（鋼片）の共同購入及び分配のみが行はれるにすぎない、きはめて影の薄ひカルテルである。

C 銑鐵共同組合（創立大正十五年七月）

1、加盟會社、（五社）（〇印理事）〇日本製鋼、釜石鐵山
大倉鑛業、南滿洲鐵道、三菱製鐵

2、カルテルの事業、原料銑鐵の受託販賣、購買、（組合員は組合員外には販賣することを許されない）

三、日本セメント聯合會（創立大正十三年十月）

1、加盟會社、（一八社但し創立當時）社名並に資本金—（單位千圓）—は左の如し、括孤内は年生産能力を示す。

日本セメント	三〇〇〇（一四三百樽）
土佐セメント	四〇〇（六一萬樽）
中央セメント	二〇〇（五〇萬樽）
小野田セメント	一、四八〇（三五〇萬樽）
帝國セメント	一〇〇（二〇萬樽）
愛知セメント	三〇〇〇（一〇〇萬樽）
析城セメント	四五〇（一三六萬樽）
豊國セメント	七五〇（一六〇萬樽）
東亞セメント	一五〇（五〇萬樽）
大分セメント	一、〇〇〇（一五〇萬樽）
大阪窯業	×一五〇（八〇萬樽）
電氣化學	×五〇（三萬樽）

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

淺野セメント	五、六五二(一〇〇〇萬樽)	櫻セメント	一六〇(四三萬樽)
三河セメント	一〇〇(一五萬樽)	三重セメント	一二三(五〇〇萬樽)
日出セメント	三〇〇(不明)	鈴木セメント	八八(一五萬樽)
尾セメント	七〇〇(不明)		

×印は兼營會社のセメント投資額、
日出セメントは、磐城に合併さる

2、カルテルの事業、生産制限、最低價格の協定、イ、二ケ月毎に總會を召集して出荷——生産樽數——を決定する。現在の操短は二割乃至一割である。(大正十五年は平均二割八分)ロ、現在の最低價格は五ケ年繼續される。ハ、規約違反の科料金にそなえるために白紙の手形を組合に豫め提出して置く(一樽十錢)ニ、秘密覺書には、增產設備を爲さゞることの一項がある。ホ、未加盟の主なるものには秩父セメント、(八五萬樽)日本窯素(一五〇萬樽)宇部セメント(四〇萬樽)實セメント(二〇萬樽)濱名セメント(五〇萬樽)常陸セメント吉川セメント等がある。

四、過燐酸同業會 (創立大正十一年)

1、加盟會社、一二社、社名並に資本金及び生産能力を示す。

	資本金	生産能力		資本金	生産能力
日本硫曹	五〇萬圓	一、八〇〇噸	日東硫肥	三〇〇萬圓	五、五〇〇噸
新潟硫酸	一〇〇	九三〇	北陸人造	一五〇	二、六〇〇
大阪アルカリ	一、三三五	五、五〇〇	多木肥料	一〇〇	八、八〇〇
大日本人造	二、二四〇	五、五四〇〇	臺灣肥料	一〇〇	一、二〇〇
ラサ燐礦	七五〇	一一、〇〇〇	神島人造	五〇	二、二〇〇
帝國人造	二六六	二、七〇〇	住友肥料	九、八〇〇	六、八〇〇

外に輸入販賣會社も加盟す。

各社は人造肥料聯合會に屬する、聯合會は明治四十年十二月肥料取締法改正運動を楔機として組織されたもので、四一年には豆粕輸入防止、四四年には人肥の共同輸出を企てたことがある。

2、カルテルの事業、イ、規約第三項「需給の調節を計り健全なる發達を期す」價格協定と生産制限にある。ロ、生産制限は大正十一年より三割乃至三割五分を實施す、大正十五年一二月より住友、多木を除いて全休轉を實行しつゝある。

五、曹達晒粉同業會 (創立大正七年九月)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

1、加盟會社（一一社）

社名	資本金	晒粉投資額
日本曹達	七五萬圓	四〇萬圓
北海道曹達	三〇〇	一三〇
保土谷曹達	八〇	八〇
東海曹達	一二五	八〇
大阪曹達	二〇〇	一〇六
大日本曹達	二、二四〇	五五〇
南海晒粉	一〇〇	五〇
ラサ燐礦	一、五〇〇	三五
福島電燈	八〇〇	三五
旭電化	二〇〇	一五〇
三井鑛山	一〇、〇〇〇	不明

2、カルテルの事業、苛性曹達の關税、原料鹽の運賃政策並に原料の共同購入をなす。

六、晒粉聯合會（創立大正九年一月）

1、加盟會社（一二社）前記のものに、横濱化學工業を追加する。

2、カルテルの事業、カルテルとしての質的方面は、かなり發達してゐる。イ、創立後價格協定並に平均二割乃至六割五分の生産制限を行つたが、十一年十一月協定は破れ、十三年九月再組織するに到つた。ロ、價格の「適價」を定め、生産數量の調節、原料の共同購入、製品の融通を行ふ。ハ、總會に於ける各社の投票權は一ケ月の生産能力十萬ポンドにつき一票とされてゐる。

七、糖業聯合會

1、加盟會社（一三社）精製糖の大正製糖を除く、他の全部が加盟してゐる。（括孤内は各社年粗糖生産能力單位噸）

臺灣製糖	六三〇〇萬圓	（九、六八〇）	大日本製糖	二七三五萬圓	（三、二〇〇）
明治製糖	三七五〇	（四、三五〇）	鹽水港製糖	二五〇〇	（四、五五〇）
東洋製糖	三六二五	（四、四五〇）	新高製糖	二八〇〇	（三、〇五〇）
帝國製糖	一八〇〇	（三、〇〇〇）	臺南製糖	二〇二五	一、〇三〇）
臺東製糖	一七五	（　三五〇）	新興製糖	一三〇〇	（　五二〇）
新竹製糖	七五〇	（　五〇〇）	沙轆製糖	二五〇	（　一八〇）

内地五社、殖民地（臺灣を除く）四社（總生産約六千五百噸）は協定外にある。

2、カルテルの事業、生産制限、價格協定、運賃協定をなす、その直接の主體は各社販賣主任會議、水曜會である。

八、酒精協定（創立大正十一年）

1、加盟會社（六社）

臺灣製糖、（能力五萬石）明治製糖、（能力八十八石）鹽水港、（能力七十石）帝國製糖、（能力四十石）新高製糖（能力一萬五千石）南部精酒、（能力百石）

2、みごとなる完全カルテルで、十五年一月の新協定で、内地供給數量を六萬石と決定してゐる。輸出向き、原料豫備（一萬石）燃料用は自由。

九、製粉聯合會（創立大正三年）

1、加盟會社、（七社）括孤内は年生産能力單位バーレル

日本製粉	八〇〇萬圓	（一六、〇〇〇）	日清製粉	一二五〇萬圓	（一五、〇〇〇）
松本製粉	二五〇	（一、二〇〇）	増田製粉	一〇〇	（二、五〇〇）
大阪製粉	一〇〇	（　五〇〇）	日本精米	五〇	（　三〇〇）
名古屋製粉	一〇〇	（　三〇〇）			

2、カルテルの事業、價格協定、但しいはゆる紳士協定であるから、協定の規律は不完全である。イ、協定外に新田、埼玉、豊國（各資本金百萬圓）等八社（生産能力約二千バーレル）の製粉會社がある。ロ、日本製粉（舊鈴木系の三井系）日清製粉（三菱と根津系の協定）の對立抗爭を深めつゝある。ハ、現在五割五分の操短をゆるやかな規律のもとに實施してゐる。

一〇、製紙カルテル

明治十三年創立された製紙聯合會（三菱、富士、王子、九州、中央、樺太、北越、中之島加盟）は、全製紙産業カルテルを企圖したもので、上等印刷紙、模造紙の部分的製品の短期生産協定をなすこともあるが、單なる調査機關たるに到つてゐる。

1、共同洋紙株式會社、資本金四〇〇萬圓の生産、販賣の完全カルテルである。

イ、明治十三年一一月共同洋紙會社（資本金十萬圓）王子富士、四日市三社共同の委託販賣並に生産制限を目的とす、

ロ、明治四五年四月九州製紙、中央製紙、樺太工業加盟、ハ大正一四年六月資本金四〇〇萬圓の株式組織とす、ニ、現在生産制限、價格協定を行ひ、カルテルは全生産（新聞用紙）の九割を産出する（一割は協定外の北越製紙が産出する）内

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

地の日刊新聞で、アメリカ用紙を使用するは、ひとり報知新聞のみである。

2、共同パルプ會社、(創立大正一一年)資本金三百萬圓、(王子製紙二六八〇〇株、樺太工業九六〇〇株、富士製紙一六〇〇〇株、鴨綠江製紙三六〇〇株)製紙原料パルプの協同販賣を主要事業としてゐる。

3、日本板紙同業會、もつとも古典的な歴史を持つカルテルである。イ、板紙販賣合資會社(明治廿八年創立、三三年解散)西南役後東京板紙と富士製紙が猛烈な競争によつて、販賣協定組織を學んだのだが、協定外會社の續出によつて破壊されたのである。ロ、日本洋紙合資會社資本金一〇萬圓(明治卅二年創立、四四年解散)販賣カルテル。ハ、株式會社日本板紙共同販賣所、(明治四四年創立、大正五年解散)一五萬圓、東京板紙、西成製紙、北越、岡山、美作、富士六社加盟、生産制限、價格協定を目的とす、ニ、日本板紙同業會(大正一四年九月創立——現在に至る)

A加盟會社(一八社、未加入臺灣製紙一社)

日光製紙、北國製紙、岡山製紙、高崎板紙、西成製紙、北越製紙、加賀製紙、中津板紙、立山製紙、富士製紙、伏木板紙、四肥板紙、山陽板紙、美作製紙、新川製紙、廣島製紙、日華製紙、日本紙業、

Bカルテルの事業、現在の秘密契約書の主要點を採錄する▲過剩二割の算定を基礎として生産制限を行ふ。▲生産一噸につき、四圓を供托す、▲自發的休轉には一噸一五圓を給す但し休轉二割を限度とし、これに充たざるときは强制休轉をなす、▲支那一噸一〇圓印度三〇圓の輸出奬勵をなす、▲違約金二萬圓を徴す、▲抄紙機の封印し、各社間にて反對的立場にある相互を以て、他社に監視人を派遣す。

二、羊毛工業會(創立大正九年)

1、加盟會社 一一社、外に陸軍千住製絨所)

	資本金
大阪毛織	三五〇萬圓
東京毛織	二五〇〇
上毛モス	四〇五
東洋モス	一八〇〇
滿蒙毛織	三〇〇
後藤毛織	—

	資本金
日本毛糸	二〇〇萬圓
東京紡織	二〇〇
東京モス	三〇五一
中央毛糸	四〇〇
日本毛織	五〇〇〇
千住製絨所	四三八

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

2、カルテルの事業、

生産制限、原料運賃協定、（第一回大正一一年九月より二ヶ年、一三年日毛と山下、國際汽船脱退）

生産制限は左の如し、

第一回　大正九年（四ヶ月）四割制限、紳士協約

第二回　大正一二年（一ヶ年三月）三割―五割制限、違反處罰、

一二、大日本紡績聯合會（創立明治五年）

1、加盟會社（五三社）

	加盟會社、（五三社）	協定外會社（一二社）
資本金	五一二、二一二千圓	四六、二〇四千圓
工場數	二三三工場	一四工場
精紡機	五、三二〇千錘	二六五千錘

2、カルテルの事業、生産制限（操短）棉花運賃協定、操短は明治卅三年七月より大正一〇年末に到る期間に於て、一〇年五ヶ月に及んでゐる、最近又もや一割五分操短が行はれんとしてゐる。

一三、紡工業會

イ、第一回操短、昭和二年六月一日より六ヶ月、大體一割二分の操短にて封緘す。

ロ、操短加盟會社並に生産設備を示す、

富士紡績	七八、三〇〇錘	鐘淵紡績	六〇、二四〇錘
大日本紡	四一、〇七六	東洋紡績	四〇、五九六
日東紡績	二三、二四〇	日本絹綿	二二、二〇〇
日本絹織	二〇、四〇〇	日本絹糸	九、六〇〇
關東紡績	六、八〇〇	近江絹毛	五、七〇〇
上州絹紡	三、〇〇〇	信濃絹糸	三、〇〇〇

一四、鮭鑵詰共同販賣會社（日魯漁業系）

資本金十萬圓、創立大正一四年、

一五、强制カルテル

ここでいふ、强制カルテルとは便宜上の用語にすぎない。實際上の强制カルテルは、他に存する。例へば國營事業――專賣の如き、――獨占的官民合同事業の如きが共れである。

ここでいふ、所謂强制カルテルとは、法律の規定によつて組織されたもの――重要物産同業組合法（明治三十三年三月

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

法律第三三號同大正五年改正）蠶糸業法（大正六年七月改正）重要輸出品工業組合法（大正一五年四月）等――を總括して斯くいふ（此れは、追つて他の機會にくはしい調査を發表する豫定である）

A、條件カルテルとしての、條件をそなえつゝある――その多くは――しかし、一定地方地域に限られてゐるから、市場の獨占的支配力を有しない。從つてカルテルとは事實、見ることは出來ぬが、これが全國的組織（聯合體）にまで發達すれば、全完カルテルの機構を持つにいたるものである。

B、小產業、特殊產業（地方的）を、主として組織されてゐる。それは一般カルテルとの間に、對立と依存關係を深めつゝある。

1、蠶糸同業組合中央會第三部（創立大正四年一〇月）

イ、參加組合（地方的）八七組合

ロ、カルテルの事業、大正一三年市價維持協定、十日間全國全休をなす。工女足止、賣止め、出荷、糸價調節のために協定を行ふことあるも、カルテルとしての機能は薄弱である。

2、輸出品工業組合、

イ、認可されたもの三七組合、認可申請中のもの五組合、發起屆出のもの一五組合に達する（昭和二年四月現在）

認可されたもの、

相馬輸出絹織物、（福島）桂原麻眞田、自轉車工業、琺瑯鐵器工業、セルロイド玩具、輸出莫大小（東京）秦野絹織工業、横濱絹織物染色、莫大小工業（神奈川）燕町洋食器、小千谷麻眞田、（新潟）瀨戶陶磁器、常滑陶器、豐橋麻眞田、名古屋莫大小、綿布工業、自轉車工業（愛知）絹織物工業（靜岡）泉北第一區織物、同第三區、同第四區、洋傘骨工業、セルロイド腕環、化粧刷子工業、人造眞珠工、硝子腕環、莫大小晒工業、毛布敷布、泉北織物聯合會、硝子光珠工業、大阪莫大小、琺瑯鐵器、同聯合會（大阪）燐寸工業、人造眞珠工業兵庫莫大小、（兵庫）野草蓆工業（岡山）

ロ、これらは、原料共同購入、價格、生產、輸出期、販路協定、共同倉庫經營等の規定を有する。

3、同業組合、

	組合數	同聯合會數
工務局統制	六四六	二九
商務局統制	二三〇	五
農務局統制（蠶糸）	三九七	二五
同農產課統制	八二	三
山林局統制	一四九	七
水產局統制	二〇	―

イ、組合數は大正十四年末現在、ロ、組合中には、相當に小商業資本が含れてゐる。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

國內戰線

勞農、日勞兩黨の共同戰線

――旬日を出ずして壞滅す――

わが無產階級の熱望してやまない戰線の統一は、勞働農民黨と日本勞農黨の共同戰線を第一步として實現の途につかんかにみへた。

四月二十八日。日本勞働黨は勞働農民黨並に社會民主黨に向つて、

一、議會解散要求
二、對支非干涉

二問題についての共同戰線の提議をした。社會民衆黨はこれを拒絕したが、初めから常に共同戰線を高唱して來た勞農黨では、直に贊意を表し、越えて三十日兩黨は日勞黨本部に於て兩黨代表者會議を開き、左の如き實行方法を決儀した。

一、共同の聲明書を出すこと
二、共同主催の演說會を開くこと
三、以上の二問題に對する民衆大會を開催すること
四、以上の主旨の下に社會民衆黨に今一度參加を勸誘すること
五、この共同行動は、勞働農民黨と日本勞農黨とが提携してなすものであつて「議會解散請願運動」「對支非干涉同盟」とは別個になすこと

に意見一致し、そして下のことを申合せた。

一、來る五日議會解散問題について共同の演說會を開くこと
辯士（勞農黨側）大山郁夫、細迫兼光、上村進、難波英夫、大道憲二、秋和松五郎（日勞黨側）麻生久、三輪壽壯、松谷與次郎、河野密、加藤勘十、望月源治
一、議會開會中に民衆大會を開くこと
一、對支問題については他日適當の機會を待つこと

兩黨代表者は相携へて社會民衆黨を訪れて再び參加勸誘したが、民主黨は再びこれを拒絕した。そして民衆大會開催については當局はこれを許さなかつた。かくて殘された共同主催の議會解散要求演說會は五月六日、神田キリスト教青年會館に於て開かれた。が演說會は中止に續ぐに中止を以つてし、遂には不法にも解散を命ぜられた。

然るに、この數日間の共動行爲中に、兩黨の感情は再び疎隔を來しつゝあつた。

五月十日、勞農黨代表は日勞黨に至り、左の如き諸問題について共同戰線を申込んだ。卽ち

一、五月六日の共同演說會當日の官憲の暴壓に對する抗議書
二、右に關する聲明書
三、第五十三議會批判演說會、對支非干涉演說會
四、議會解散回避に對する衆議院議長への抗議書

これに對して日勞黨は三輪書記長をして、

勞農黨の別動隊たる議會解散請願運動全國協議會から日勞黨各支部に投げ込まれた、日勞黨中傷の宣傳ビラのことを述べ「かくの如くんば共同戰線が却つて黨と黨との乘離の手段に利用されるのを恐れるから、將來の共同戰線については卽答しかねる」と回答した。かくて右第一項の共同抗議書を發することだけに終り、十二日には遂に、日勞黨は左の如き理由書を手交して、漸くにして成立し、官憲を振撼せしめた、兩黨の

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

共同戰線は壞滅して了つた。

先に、我が黨の提唱したる臨時議會解散要求及び對支非干渉の二問題、並に五月十日、貴黨の提唱にかゝる諸問題に關する共同戰線について貴意を得たいと存じます。

我が黨が共同戰線を提唱したのは、當時明言した如く、無產政黨の現狀を打開く爲めに、誠意を以て相提携せんさ考へたからであります。然るに、此の共同戰線に關しても、貴黨の別動隊たる議會解散請願運動全國協議會は、各支部に自家の宣傳と、我黨幹部の中傷攻擊を記載せる宣傳ビラを撒布し、依然として態度を改めない有樣であります。

かくの如きは、貴黨さ我黨との信賴を傷くるのみならず、我黨の提唱の趣意にもとり、延いて共同行動の前途にも一大支障を來すものと思ひます。我黨の誠意を以て提唱したる共同戰線が、却つて黨派的利已心の爲に利用せらるゝは、我黨の衷心より遺憾とする所であります。

依つて我黨は、今暫く單獨行動を採り、獨自の行動を續けるこさが、無產政黨の現狀に於て已むを得ないと云ふ、悲しむべき決論に到着しました。

共同戰線が大衆さ大衆との、心からの提携ならざるべからざることは、夙に我黨の主張する所でありますが、如何せん地方支部は、共同戰線に反對意見を有し、且貴黨の別動隊たる議會解散請願運動協議會の宣傳ビラに依つて、危惧の念を植えつけられたる大衆を、共同戰線に訓練することは、貴黨の統制が行はれ、誠意を以て提携するこさの可能なる狀態が、生れざるに非ざれば不可能であると考へます。

以上の見地から、我黨は今暫く獨自の立場から運動を續けることを決定しました。從つて去る五月十日の貴黨の提唱に對しては茲に改めて御斷りする次第であります。

昭和二年五月十二日

日本勞農黨書記長　三輪壽壯

そして、勞農黨では、日勞黨の共同戰線拒絕に關する聲明書に對して、左の聲明書を發表した。

我か黨はさきに、對支非干渉、議會解散の二大運動に關し、日勞黨との間に共同戰線の成立せしは、我か國無產階級運動に於ける一進步として慶賀した。然して兩黨主催の五月六日の演說會は、官權によつて蹂躙せられたのである。我黨は直に、難波常任中央委員、細迫書記長を代理として、新しく左の六項に關する共同動作を、日勞黨本部に申込んだ。(條項は右に記すものと同樣につき畧)

日勞黨本部諸君は熟議の結果、三輪、河野兩氏をして、第一項のみを承諾し、他は一切拒絕する事を返答せしめたのである。

而して共同戰線拒絕の理由として、左の二つが述べられてゐる。

イ、日勞黨の地方支部は、共同戰線に反對意見を有すること。

ロ、議會解散請願運動の宣傳ビラによつて、危惧の念を植えつけられた、大衆の居ること。

そもそも今度の共同戰線は如何にして成立したのであるか、

我黨が制限選擧による現議會の即時解散對支非干渉同盟の樹立に向つて勇敢に戰ひ來り、その間、絕えず日勞黨に對して共同戰線を持ちかけたるに對し、同黨幹部諸君は、猜疑し動搖し、つとめてその態度を曖昧に持し來たつたのである。然るに我黨が提唱せし此等の鬪爭が全國にひろがり、次第に擴汎に大衆を捉へ、遂ひに日勞黨大衆諸君の間から「議會を解散せよ、對支非干渉同盟に加れ」の聲が猛然と湧き起るに及び、今回の共同戰線

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

が成立したのである。

かくて我黨は「共同戰線は大衆と大衆との心から提の携ならざるべからず」といふ見地から、日勞黨大衆諸君との提携にむかつて益々努力したのである。

然るに何たる奇怪ぞ、三輪壽壯自身我代表者に向つて洩したる事實に聞けば　同黨各支部に對し、對支非干渉同盟、議會解散請願運動に參加すべからずと指命し發したと云ふことである。

我黨はかかる頭と頭の共同戰線の破綻を嘆き悲しむものではない。大衆と大衆との共同戰線であることを確信し「今後益々對支非干渉同盟の確立に努力し、議會解散請願運動を發展せしめ、更に社會民衆黨幹部の徹底的排撃に向つて勇敢なる鬪爭を續けて行く。これこそ我黨全黨員の日勞黨全大衆の、否、我國全被壓迫大衆の要求を正しく代表するものである、亦我黨第一回大會の決議に、また、我黨が以來取り來り、よつてもつて我黨の勢力を大衆に樹立發展せしめ來りし方針に一貫して流れる精神である。

——今や何人か眞に大衆の信頼を得てゐるかは明かであり、如何なる黨の指導精神が正しいかは明かである。

我黨は如何なる中傷流言にもかゝはらず、如何なる困難にもかゝはらず、益々勇敢なる鬪爭を續け、階級的共同戰線黨として持つ目標に向つて邁進せんことをこゝに聲明するものである。

二月十五日　　勞農黨本部

中止、解散を命ぜられた自治會大會並に交通總聯盟大會

昨年の分裂問題が起つて以來、事毎に左右兩翼の内部鬪爭に終始し、そして開會前日、當局から「大平洋勞働會議支持」竝に「對支非干渉運動支持」の二議案の撤回を命ぜられ、多少の混亂を豫想された東京市電自治會第五回大會は、五月七日芝公園協調會館に於て開かれた。出席代議員三百六十餘名、開會の辭、議長の推選があつて、友誼團體の祝辭から既に左右兩翼のみにくき抗爭が初められた。

即ち、勞農黨代表大山郁夫氏が祝辭を述べると、左右互に聲援と野次の應酬が飛び日勞黨、社會民主黨代表の祝辭も、いづれも喧噪を極めた。

次いで、愈々本部の經過報告に入らんとするや、本部書記北田氏の資格について應酬が行はれて、遂に代議員の資格を取り消され、議場は殺氣が漲つて來た。横尾氏の「警視廳に檢束中の秋和、北牧、島上三君を本會大會の名に於て、釋放交渉委員を擧げて急派されたい」との緊急動議、「彼等は自治會の仕事の爲めに檢束されたものではなく、他の事でやられたものを、會員から重大責任を負はされてゐる代議員を派遣する必要はない」「有産者の秋和君が居なくとも大會は出來る」などゝの大義的應酬を繰返し、漸くにして濱田氏の報告も終り質問戰に入ることゝなつたが、またもや早稻田の代議員小澤氏の「前爭議部長石毛君が本年一月共同組合評議員十七名と大阪に行つた際、木村大阪市電運輸課長に買收されて、當時會計問題で本部員が總檢束されて混亂してゐる自治會の危險を見殺にした」と攻擊するや、石毛氏は代議員席より憤然として立ち「そんなことは僕の夢にも知らぬことである。思ふにこれは腐敗左翼が常に用ゆる陰謀で、全然虛構の事實を以つて人を葬らんとするのである。速かに證據を出せ」と迫る、馬場、高橋、久保田の諸氏も發言を求め「この問題は一個人の問題でなく非常に重大な問題である。ついては本問題を明白にする爲めに、本日出席中の代議員で當時大阪に行つたもの、竝に大阪自動會の諸君も來りゐられるから、徹底的に事實の調

査を行つて貰いたい」と、遂には演壇を占領し、「除籍左翼を葬れ」と叫ぶものあり、議場は極度に混亂し、至る處に小競合が演ぜられ、しようすべくもなく議長は遂に休憩を宣した。小憩後自助會の安部氏は演壇に立ち「自分は小澤氏にそんなことを話したことはない。また同氏なんて知つてもいなければ見たこともない。が、石毛氏等に對する話は、話すべき時もあらう」と述れば、議場は再び總立ちとなり、怒號、なぐり合ひの活劇が演ぜられてまた休憩となる。

再會後、小澤氏の謝罪がまた〲問題となり、「それは謝罪ではない、辯明だ。やり直せ」と追撃し、「誰れに頼まれたか背後の陰謀を暴露せよ」と叫べば、これに對する左翼の野次に議場はまたも混亂におちいり、議長は副議長に席を讓つたが、混亂はなか〱收まらず、休憩、怒號、なぐり合ひをくり返すことこゝに四回、遂に最後の休憩中、支部長、副支部長の懇談會を開催し、議長から懇談會の經過を報告し、「到底このまゝでは議事に入ることは不可能であるから本日の大會はこれをもつて中止する」と、議場にはかれば滿場異議なく承認し、中止聲明書作成委員を選定して散會した。

かくて意義あるべき大會は、左翼の戰術の誤りを暴露し、罵言となぐり合ひを以つて終始した。

越えて九日、日本交通勞働總聯盟は、同會館に於て第二回大會を開催し、出席代議員大阪市電自助會二十名、名古屋中部交通勞働組合五名、横濱市電共和會十五名、函館水電工技會二名、及び新加入の神戸市電同志會二名に、東京市電自治會を加へて七十五名。規約改正、加盟組合經過報告等に時間をつぶし、提出議案

一、交通事故特別裁判法獲得
一、完全なる健康保險法獲得
一、共濟組合管理權獲得

等の諸案を異議なく可決したが、第十議案

一、交通總聯盟充實の件

の提案審議中自治會早稻田支部の佐々木代議員から「交通總聯盟の充實は自治會の統一が主だ、資本家の走狗となつた反動幹部を排斥せよ」とて、早稻田支部大會の聲明書を朗讀するや、突如會場は混亂に陷り、自治會右翼の連中は失言取消しを迫まつたが、左翼もこれに敗けじと應酬し、議長は無理にも右議案を採決せんとしたので、右翼の連中はこれに憤激し、席を蹴つて退場せんとして大混亂となり、監官より解散を命ぜられ、大會は混亂裡に中止解散されてしまつた。

日本勞働組合評議會第三回全國大會

一、大會開催の意義——方向轉換

評議會は第三回全國大會に於て、再度の所謂方向轉換をなすに至つた。大會直前の機關紙「勞働新聞」は、その方向轉換理由として次の二つを數へてゐる。

1、所謂中間派右翼派大衆團體が或る程度の强固さに於て運動してゐること

2、勞農黨なる全無産階級政治鬪爭機關の確立に依て、今や、組合と黨との混合型から脫却して、勞働組合としての本來の事業に限定せるものに立歸らなくてはならぬこと。

この新たなる形勢に從つて、新しき任務を決定すべきところのものが、五月八日から四日間の第三回大會であつた。野田律太氏、はその開會の辭に於て、理論鬪爭に依て、小兒病的傾向さへ持つたが、それは誇らるべきだ。右翼中間派に對するフラクションは充分に進展してる。また吾々は今や全無産階級政治鬪爭意識を克ち取つたからには、新たなる意識の下に、新たなる組合運動の方向轉換をこそ行ふべきであるとい

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ふのである。

従つてこの大會の最重要は、運動方針大綱である。が、その基礎部分をなす「勞働組合運動並に一般情勢に關する報告」はその內容の豊富さ組合評議會の運動に於ける立場とその方針とを最もよく説明せるもので、寧ろ重要さを多く持つものである。

二、勞働組合運動と一般情勢

次に全五章三十三頁に亘る報告の要領を拔いて見る。

第一章――我が無產階級運動の方向轉換と評議會（吾々の努力さ注意とを集中させた無產階級運動の方向轉換）

顧みれば……吾々の努力と注意を專ら向けしめた最上の問題は無產階級の方向轉換であつた。即ち經濟鬪爭、資本家階級或は政府に對する經濟的地盤に立つての組合を中心とする、部分的な鬪爭から、絶對的專制主義に對する、民主主義の獲得を當面の鬪爭目標とする政黨を中心とする全體的政爭への方向轉換、從つて、又かゝる爭鬪を統一的、全體的に代表して鬪爭する階級的大衆的、全鬪的な共同戰線黨の組織の實現もその基礎の確立、これぞ實に、過去に於ける我が評議會が全努力を傾倒し、我々の活動の中心を占め來つたところの問題である。……

……………

吾々は當時まで、吾々こそが眞實の指導精神の持主である。吾々こそが無產階級の解放にまで進みうるものであると考へ墮落し、敵陣に沒落した右翼幹部を排擊し來つたのであるが、今や組合運動そのものからは決して眞實の無產階級的な政治鬪爭意識を生み出しうるものでないこと、吾々が組合運動の經驗によつて育ちうる鬪爭意識はせい〳〵混合型的意識――折衷主義的意識――に止らざるを得ないこと、が餘りにも明かに示さるゝに至つた。……

今や一切の階級及び層に加へられたる政治的壓迫に對する一切の部分的な鬪爭を、ブルジョア民主々義の獲得といふ單一化され、統一化された目標に發展轉化せしめ、

………るに至つた。

……吾が組合運動が所謂混合型的性質を帶ぶるを餘儀なくされたのは……吾々の苦難なる組合運動の經驗が、現段階に於ては、かくの如き眞實に階級的な政治鬪爭以外に、吾が組合運動の中心的任務たる日常鬪爭をすら滿足せしめらるゝものでないことを餘りにも明かに敎へつゝあるがためである。

かくて、吾々は……漸く折衷主義的運動方針の批判の緒につくことが出來、從つて尙、勞農黨の內部に存在してゐた組合主義的反動幹部と鬪爭し、彼等を勞農黨から放逐すると共に、黨をして眞に階級的、共同戰線黨としての發展の途に着かしむべく、如何に戰ふべきかの、具體的方策を獲得することが出來たのである。……

第二章――勞働組合運動最近の特徴とその批判

（一）はしがき――（何故に勞農黨の確立にまで全努力を傾注したかといふこと）吾が評議會が勞働階級の日常經濟上に於ける利害を最も忠實、勇敢に代表し、指導し、鬪爭して來た經驗から、最早、組合中心の、經濟的地盤に立脚しての組合主義的鬪爭を以てしては、更に又、勞働組合が政黨的役割をもなすが如き、組合の混合型をもつてしては、勞働者階級の日常經濟上に於ける利害を擁護し代表して鬪爭しつゝ、大衆を組織し、而して勞働階級解放運動に於ける有力な一戰鬪部隊としての「戰鬪的」勞働組合としての任務を遂行することが出來ぬと、いふことを認識したが故である。……

（二）ブルジョアジーの組合運動に對する態度、――賃銀値下げ。ストライキが非常に

長期にわたる。組合破壊、反動團體御用團體の組織。政治的努力に依る壓迫干渉、欺瞞、懐柔の日一日と露骨に巧妙に行はれる。以上の五ケの事に依つて、次のことを知ることが出來る。

(1) 勞働階級の生活が劣惡化してゆくと共に、失業者が漸次増加してゆくこと

(2) 爭議が長期に亘り、非常に苦闘しなければならぬにも拘らす、勞働者階級の生活を擁護し維持してゆくがためには激烈な闘爭を根強くなさなければならぬ。

(3) ブルジョアの統一的な攻勢と長期に亘る闘爭に打ち勝つがためには、組合が集中的な組織と力とをもつて爭ふと共にストライキを産業的地方的に擴大し、一般化して闘はなくてはならぬこと。

(4) しかも、かゝる闘爭を充分に闘爭せんがためには……絶對專制主義的政治に對して闘爭し、民主々義獲得のために、闘はなくてはならぬこと。

(五)評議會は如何なる闘爭を最も重要と考へたか？——かゝる最近の狀勢、闘爭に現れた特徴は、工場委員會運動、工場代表者會議の組織、組合の産業別的合同運動、失業者運動、大規模にして統一的な日常闘爭の組織と指導を當面の問題たらしめるが、……事實上これらを不可能に近い程困難ならしめてゐる政治的壓迫に對する政治的自由の獲得の闘爭が、より根本的第一義的問題として吾等が組合運動の前に提出されざるをえなかつたのである。

……從つて組合の一切の闘爭はかゝる絶對主義に對する民主々義獲得闘爭と結合されなければならぬこと織、吾々の當面の最も緊切な問題とならざるをえなかつたのである。……爭議團に同情する市民を一個の闘爭力としての組織を計劃し始めるに至り……必死の努力と苦闘の經驗は、絶對主義的政治に對する階級的共同戰線に依る政治闘爭の主體は勞働農民黨でなくてはならぬこと、……その政黨的闘爭に依てのみ、始めて眞實に全被壓民衆が動員され、又組合的闘爭日常經濟闘爭も政黨的闘爭に結合されて始めて、政治的勢力たりうる……。

我國特殊な組合分裂過程と右翼及び中間派組合の態度——……大衆團體のかゝる分裂は、我國の大衆團體が多かれ少なかれ所謂混合型を帶びざるをえないやうな狀態に置かれて居たこと、しかもかゝる混合型から脱脚して、政黨中心の闘爭に發展しうるがためには組合團體が黨組織の當時者たるの他なく從つて政治的意見によつて分裂抗爭を餘儀なからしめたがためである。

第三章　資本主義の一般情勢

(一　はしがき

(一)我が國資本主義最近の情勢——生産と資本の集中獨占的資本主義への發展。銀行資本に依る産業の支配。財閥トラスト。國家資本。ブルジョアジーと國家資本との結合經濟と政治の融合。何故今日の段階を資本主義沒落過程と云ふか？——即ちそれは、資本主義内部に存在し、發展しつゝある處の矛盾が極度の鋭さをもつて對立し、資本家社會の全根底をゆり動かに至るからである。——。吾々はすでに全經濟が少數の大金融ブルジョアジーの掌中にその支配杖が握られるに至つたこと、而してそのことは同時に金融資本閥に依る政治的支配杖の確立、ブルジョア獨裁の定成をもたらすに至つたことを述べた。……資本主義の内在的な對立は今日の段階に於ては、必然に政治闘爭にまで、政治的杖力との衝突にまで、發展せざるを得ないのである。

資本主義の安定問題、即ち勞働階級に對する直接の壓迫、勞働の強度化に依る生産能率の向上、生産技術の改善、更に所謂、財界の整理等々には、一面的に見ればブルジョアの地位を強固ならしめ、資本主義は今後、尚、洋々として發展するかの如く見え

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

るし、かしながら、かゝる安定は、

(1)勞働者階級の生活を奴隷的水準にまでつきおとし、失業者を續出せしめることに依り、更に勞働條件を極度に改惡することに依り、

(2)全民衆の負擔に依る租稅、國債をもつてする國家を仲介としての銀行及その他のブルジョアの救濟、而してかゝる過程を通じての金融ブルジョアの支配杖の確立——即ち財界整理

(3)小ブルジョアに對する金融資本への隷屬の强制政策

(4)表面活氣を呈する如く見えるも、その實、産業の不均衡なる發達、例へば戰時工業品生産のみの生産増加の如き

(5)金融資本家間及産業資本との激烈なる闘爭

(6)農村への金融資本の浸入と、從つて又、中小農民の貧弱化

等々の過程を通じてのみ行はれるのであり、現に行はれつゝあるのである……。——かゝる矛盾は如何に政治的に現はれるか。支配階級の政策。全無産階級政治闘爭の必要。

第四章　全線的展開と無産階級の陣營、

第五章　新たなる任務遂行への轉向

(一)はしがき

(二)日常闘爭——……我が評議會は、すでに述べた如き最近の状勢に基き、日常經濟闘爭を他の如何なる勞働組合よりも勇敢に指導し、闘爭して來た。即ち例へば、濱松爭議に於ける同地方ゼネラルストライキの計劃、とそれが遂行への努力、富士紡工場又は倉敷紡績、鹽岡爭議等に於ての同一資本家又は産業に對する闘爭の激發とその擴大化への努力、更に爭議を政治的闘爭へ轉化合流せしめるべく、又はストライキを機會に他の社會層と結びつかうとした等。

……………。

更に同一産業への爭議の擴大、或は一般化が殆んど未だ實際に行はれて居らぬこと特にこれは、産業別的に組合の連絡統一が缺除してゐる結果、他の地方との間に同一産業にわたつての闘爭を統一的に擴大しえぬ状態にある。

爭議資金が平時に於て積み立てゝない事日常闘爭を政治闘爭に轉化し得なかつたこと。

工場委員會——

工場代表者會議——

統一運運——……統一運動同盟が直ちにその批判の對象とされればならぬ。

(1)組合が混合型から脫し得なかつた結果經濟闘爭と政治闘爭、組合と政黨等の關係が不明確であり、勞農黨を支持しこれを强力ならしめよと云ふことを主なる職分とする勞農黨支持の勞働組合聯合今日までの統一運動同盟——に、日常經濟闘爭の指導と應援、と云ふ役割をもたせること。

(2)しかもかゝる勞農黨の支持、と云ふことを、主なる職分とする統一同盟に、中間派勞働總聯合を加盟せしめ、共同戰線の機關としての所謂、勞働總聯合たらしめやうとしたことは、特に今日の如く中間派及右翼勞働組合等がそれぞれ意識化した指導者によつて指導されて居り、各々の政黨を支持してゐる現在に於ては、かゝる共同戰線に關する方法は、確かに公式的、觀念的であると云はねばならぬ。

(3)意識化した右翼、中間派等との共同戰線の實現は、それらの指翼との闘爭の過程を通じてのみ可能であり、從つて又、それらの指導下にある大衆の中から、左翼の政策を支持し、組合の統一に共力する戰闘的分派を成長せしめることなくして成立し得ないのだが、昨年六月全國會議に於ては、左翼はかゝる政策をもたなかつたし、從つ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

て實行もしえなかつた。

（4）右翼又は中間派幹部との闘爭、彼等の正體の暴露といふことが抽象的に行はれてゐる場合が多くそれが、彼等の指導下にある大衆の間に滲透してゆかない。即ち闘爭の過程を通じてのみ、大衆を闘爭に參加せしめ、具體的な經驗に依つて、彼等の指導者の正體を理解せしめると云ふ方法が充分とられなかつた。

（1）右翼と中間派の對立を巧みに利用して共同 線を實現しえなかつたこと等……。

教育運動――……その重要な根本的な點は、組合の混合型が必要ならしめた所の公式的政治教育の經驗の批判でなければならない。

國際運動

婦人運動と婦人部の問題

以上の報告に對する主要な質問及討論は

（1）左翼勞働組合の任務に就いて具體的に書かれてない。

（2）政黨問題を中心となした結果の惡影響は何んであつたか。

（3）組合運動は實際には衰滞し微衰したと信じるがそれについて言つてない。

（4）鑛山運動に就いて何もない。

（5）公共の事業の勞働者に關する明記がない

（6）共同戰線は單なる共同戰線ではなく、中間派、右翼の幹部から大衆を活潑なる日常鬪爭によつてとることだから、右翼及中間派の性質及根據を明記しなくてはならぬ。

三、運動方針大綱

第一段、無產階級運動の方向轉換と勞働組合運動の新たなる地位、任務

（3）吾が勞働組合は、經驗的にも理論的にも、我等勞働大衆の日常經濟生活利益の擁護、獲得のためにする日常經濟鬪爭を第一段の、中心的な任務とするところの大衆組織體である …………

だが右の如き我が勞働組合運動の第一段の中心的な任務及び目的は、終局的には、我等が混合型的闘爭を餘儀なからしめた根據そのものによつて已に經驗的にも明かなるが如く、我が勞働組合が階級的政治運動即ち無產階級の完全なる解放と合理公正なる新社會の實現とを目標とする一切の勞働を支持し、……。

第二段　運動の綱目テーゼ

（1）勞働農民黨に關する方針

（2）日常經濟鬪爭に關する方針

（3）勞働組合總聯合運動に關する方針

（4）產業合同に關する方針

（ ）工場委員會運動に關する方針

（6）工場代表者會議に關する方針

（7）失業者運動に關する方針

（8）國際運動に關する方針

其他の議案は次の樣である。

一、綱領廢止新政策採用の決議案

一、規約改正の件

一、勞農支持エセ無產者政黨排擊に關する決議案

一、全國勞働組合總聯合結成運動に關する決議案

一、消費組合運動促進に關する決議案

一、國際勞働會議に關する決議案

一、太平洋勞働組合會議支持に關する決議案

一、總本部婦人部設置に關する決議案

一、總本部移轉に關する決議案

一、健康保險法對策に關する決議案

一、資本家聯盟による官僚的就業規則反對に關する決議案

一、暴壓法並に暴壓法案排擊に關する決議案

一、協調的團體協約排擊の件

一、失業運動に關する件

一、對支非干渉に關する件

一、統一運動同盟支持に關する件

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

一、八時間勞働制確立に關する決議案
一、救援委員會設置に關する決議案
一、ソビエットロシアへ觀光團派遣の件
一、十州鹽田勞働者組織に關する建議案

以上で、太平洋會議と對支非干渉は官憲によつて議案の撤回を强制された。

木場兄い連のストライキ

「木場兄いも連の近代的勞働爭議」との言葉は爭議が初まるや否や、都下各新聞に書出された記事の見出であるが、此の勞議の發端は、江戸ッ子の本場深川地域にある憲政會代議士太田信次郎の經營にかゝる、萬信深川製材所に起きた問題である。深川製材所には十八名の從業員が居たが内十五名は關東勞働組合協議會所屬關東製材勞働組合に加入し、他の三名は、反動組合の帝國製材工研究會（日本正義團と密接な關係をもつもの）に加入して居た。然るに、研究會員の一名が帝研を脱退して、關東木材勞働組合に入つて來たので、五月四日深川製材所の職長（帝國製材工研究會幹部）は此の一名を解雇した。此の時代錯誤な解雇手段に憤慨した、他の關東會員は即日同情罷業して、職長に復職を要求したが、がんとして聞き入れなかつたので、再び太田信次郎氏に直接復職を要求したる處、太田も職長の解決手段を是なるものとして、同情罷業した十五名の從業員をも解雇するに至つた。ここに於て交渉は決裂し、關東木材勞働組合を爭議團本部として爭議はいよ／＼持久戰に入ることゝなつた『木場』とは深川區本所區の一圓にわたる製材工場地帶の事を言ふ言葉であつて、之等製材工場の大部分は小資本の工場である爲めと、地域的關係から一般の勞働者は封建的イデオロギーが非常に濃厚である。

「羊と思つた弟子達は虎に變つて居る。」

「これは皮肉！　徒弟制度の木場には
近代的勞働爭議
親方たちの惱み！」

之は五月十六日付報知新聞にかゝれた見出であるが此の樣にまで、深川の勞働階級は「兄イ」と思われ封建的氣分の濃厚な所だと一般に思われて居るのである。

こうした氣分の兄イ連に眞に階級的氣分を植へつける可き最好の敎育時機として爭議は展開された。爭議團の活動を一般分會員に毎日ニュースによつて、たゆみなく報導され全會員をして爭議に對し注目させるべくなされた。

深川地域は東京市内のプロレタリヤート街と言つてもよい處なので此の區民をして爭議團に無產階級としての共通的な同情を呼び起さしむ可く、新實行團隊を組織して、辻から辻と全區にわたる路傍宣傳をした。そうした事から、初めから區民の同情が日一日と增大されて行つたと同時に、演說會をたゆみなく開催し、ブルジョア黨代議士ブルジョア政黨の共通した罪惡を區民の前に暴露した事によつて、獨り憲政會代議士太田信次郎に對する反抗のみならず、ブルジョア議會そのものに對する反抗心がげきせいされた。數回　演說會は常に立錐の餘地なき迄の盛况さで、資本家階級に對する鬪爭心は一度每にたかめられ五月廿三日の日に「一日の共同戰線」としての同情總罷業が決行され、約十七工場は完全に運轉不能となり數工場はからふじて半運轉した有樣であつた。此の總罷業者大會の立看板のもとに集まつた者約三百五十名で各友宜團體代表の激勵演說に決議文朗讀はことごとく官憲の壓迫によつて中止を命ぜられ、反官憲の叫びを擧げると共に解散を命ぜられ、場外に流れ出た街頭の大衆は「太田へ行け」の聲に應じて、赤旗を眞先きに隊伍をくんで示威運動に入つた。

あちらの一隊も、こちらの一隊も警官の阻止に會つて活劇を演じながら爭議團前に

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

集つた六十名程の一隊は官憲の總攻擊に合つて一網打陣に總檢束された。

關東木材勞働組合では、此の爭議を契機として今後組織運動すべく、又共同戰線隊として爭議を有利用に導くべき二つの理由から、全木場製材工場代表者會議の促進運動をやつた。その運動がかなり、功をそうして組合工場二十餘工場中組合及未組織工場代表者約二十名の加入を完全なる工場代表者會議が成立した。こうした運動が進むにつれ官憲は極度に壓迫し六月十日の第二回同情罷業の前々日の第四回工場代表者會議などは開會の辭一言にして解散さるゝ有樣となつた。爭議團側の戰術としては、工場代表者會議で、六月十日同情罷業を宣言する豫定であつたが、解散さるゝ事を顧慮した結果、解散された場合は直ぐ演説會にうつつて演説會席上で發表する事にした。然るに解散後幹部十一名は直ぐ檢束されあとの演説會はほとんど意氣なき演説會に終つてしまつた。越へて十日の日洲崎終點電氣館に集る者四百名並びに深川公園元加賀町に伏せた別動隊約百名で同日罷業した工場數は三十を越へ五月廿三日の第一回同情罷業した時よりはるかに多くを動員なし得た。此の日官憲は主に會場に集中され警戒した爲め深川公園元加賀方面に警戒手淡となり之等の伏兵は時をみはからつて東京製材協會並びに太田宅まで示威運動し、事務所の表硝子戸を打毀わすなどの示威すらあつた。

此の日反動團體である帝國木材工研究會の一幹部は、日本正義團の服をまとうて罷業を防碍し、あまつさへ短刀をふところにして同情罷業者大會々場にのりこむ等の意識的反動振りを表わした。

本爭議益々白熱して來た爲め、洲崎警察署では非常に狼狽し、警視廳の小管調停課長に調停依賴を懇請し、久しく交涉打切りの形であつた資本家側の東京製材協會と爭議團代表との會見が行われた。

此の會見によつて資本家側は、無條件復職、休職中の日給半額支給まで、折れて出たが無條件復職した處が七月中に復興移轉による解雇が再び行われるので爭議團側ではもつと今解雇された方がましだとの意見が一致し、解雇を前提として要求にかへつた。そこで解雇される事にして、解雇手當四十日分、豫告手當十四日分、爭議費用として千圓を要求したが協會側は爭議費用は如何樣な事があらうとも一文も出せないと我を通し二日に渡る交涉の結果

一、解雇手當三十日分

一、豫告手當十四日分

一、休業中の日給半額支給（四十日間）

一、工場移轉し再運轉の場合の雇傭に關しては關東木材組合と協議す

と言ふ覺書によつて、爭議團側が承認し合計金二千二百四十圓八十錢を得て爭議勃發以來四十日間に亘る、兄イのストライキもこゝに終りをつげる事になつた。

たゞ一つ玆に明記しなければならぬ事は十日の總罷業の夜、吾が同志の無產者新聞から號外が發行された。號外の內容は、製材工場の總罷業を見出にしたものであるが其の内に幹部の一人大河内君が政友會と氣脈を通じて憲政會の地盤を荒さんが爲めに爭議を起したと言ふ事、爭議が暴動化する等の流言をたてゝ爭議を打切らうとして居ると言ふ事が書れてあつたが、之の號外については、相當各方面に於て、物議の種となつて居るので、次號に於て號外に表われた全文と組合側の主張――無產者新聞社側の主張をのせ、公平なる批判をすることゝとした。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

ブックレビュウ

「無産政黨の辿るべき道」

吉野作造著

私は本書を通讀して先づ本書は著者自身の政治理想であつて、我國の客觀的事實に依據せざる理論なる事を知る。否、此の事は私自身が本書を通讀することによつて理解し得たるのではなくして、著者の自ら認めらるる所である。著者はいはれる、「第一に政治は政治學ではない。政治學に於ける講究の對象は、抽象的模型としての政治現象である。之に反して政治は現實の政治社會を相手とする。」（七〇頁）本書は少なくも著者の政治學を構成する理論であられねばならない。然るに著者は其の講究の對象を現實の社會に求めないで、抽象的模型としての政治現象に求めらるる。此の理論的立場の如何にブルヂヨア的、觀念的、であるかは多言を要しない。

既に著者の態度が斯くの如くである以上我々は其の理論を無産階級的立場より絶體に拒否すれば足りる、だが、著者は所謂我國の右翼無産政黨の産婆役を務められた人である、が故に我々は其の理論中の一二だけにでも引照批判の義務を感ずる。

「二、私の立場」に於て著者は一體何を無産者に望まれるのか？、或ひは無産政黨に加入するを望まれるが如く、或ひは之を喜ばざれるが如くである。即ち「或る意味に於ては社會民衆黨の外に日本勞農黨の出來たことに依て、政黨組織以外に取り殘される無産者のそれ丈け少くて濟だことを心中大に喜んだのである」（六頁）「斯く云ふ立場から私は、自ら政黨に參加せざるのみならず又人をして參加せしめず、而も之に由て政黨の健全に發達せしめんと期して居つたのだ。この考は今以て變らない（九頁）

政治教育者的立場たる又難い哉！

理論を抽象的模型としての政治現象に求めらるる氏も、現實の無産階級者の政治的結成への事實を克服され得ない。其處で氏は社會民衆黨の産婆役を務めらるるに到つた、而して氏が「自巳の立場の許し難きを忍んで」此の役割を演じられるに到つた理由は「無産政黨の結成に主動的の役目を勤むべき地位にある人々の多くが幸にして私の多年の友人であるといふことである。第二には勞働農民黨の分裂に依て右翼結成の機運が熟して居つたといふことである」（六九頁）

著者は此の場合一時的に政治教育者たる立場をすてられて右翼結成に努められた。然も此等の努力によつて結成された右翼政黨には、氏が後の方で論ぜらるる如く、たゞに政治家のみの集團――或ひは結成ではなくしてよしその政黨の構成單位が個人であるにしても無産者中の或る部分を結成せしめて居られる、して見ると、氏が無産者に對して政黨に加入すべからずと説かれるは、その左翼政黨に加入するを喜ばれないのではなからうか？！と推察しても私のみの邪推だとはいひ得まい。何んと便利なる政治教育者的立場よ！

此が何物をすてゝも左翼攻撃に盲進されるは當然である。

本書の主要部分とも見らるる「四、階級主義的立場」の項下に於て「一體政治行動に在て所謂階級主義的立場など云ふものは本來成立し得るものかどうか、此の點少しく疑なきを得ぬ」（一六頁）との疑問を掲げられる。この疑問を起された理由を要約すると、民衆は經濟方面の事には直接痛苦を

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

解するが故に階級主義で行かなければならないが、政治の方面に於ては民衆は無智であつて、現實に興味を感ぜない故に所謂階級主義的立場なるものの成立が疑問さなり、現に階級主義的政黨を標榜するものに於ても大衆は事實西も東も分らず、一に幹部を信頼して其の指導に盲從して居る有樣であつて、今日の無産政黨の中に、無産大衆自身が直ちに自ら立案し眞に自ら運動するものは一つもないし一切の御膳立は悉く少數の幹部がやる、大衆の眞の自覺は決して斯ふした階級的立場に安全なるを得るものではないと斷ぜられて居る、かく斷ぜられた氏は「七、自由主義的政黨觀」の項下に於て、自由主義的立場とは、「無産政黨の基礎に關し、階級主義的立場に對抗し、代表主義に則るべきを主張するものの謂に之を用ふるのである」（二十七頁）と規定され其の根本原則は、「（一）、黨は政治家の仕事である、

一般民衆は本來之に直接の關係を有すべきものではない。（二）、一般民衆は常に自由の判斷を以て政黨の行動を批判すべきものである。

特殊の政黨と腐れ緣を繋いではいけない。（三）、政黨は所謂地盤を有つとき、殊に墮落に陷り易い。善事を競ひ道德的信望を自然に收むるといふ形に於てのみ大衆に呼びかくべきものである。（四）、一般民衆が政黨の誘惑に應ぜず常に自由獨立の超然的態度を維持するとき、各政黨は始めて善を爲すことを競ふ樣になる」（三一頁——三二頁）の數則をあげて無産政黨も亦自由主義的立場に立つべきを指示されて居る。

もしも以上の理論が、十年一昔以前に述べられたとするならば、民衆は之を相當の感激で迎へたかも知れない。だが、社會は刻々に進化する、今日之に讃喜するものはたゞブルヂョア乃至小ブルヂョアのみである。著者は我國の客觀的狀勢、客觀事實に意識的に、或ひは無意識的に盲目である、少なくも無産階級的政治鬪爭意識を把握せる大衆は、本書の理論を一讀直に著者の立場は何を物語るかを知るであらう。私は本書に尚多くの——殆んど全部に異論を指摘し得るが、今其の暇を有しないし、私にそれをなすべき紙幅が許されない、が、我々は斯くの如き理論を有せらるゝ著者の提唱に依て生れ出でた所謂民政黨があり、しかも其の政黨中に或る部分の無産者が結縮されていることを知る時に、一層我々の立場を強調する必要を感ずる。本書は實に其の爲には幾分ゝ貢獻を與へるであらうし、又「所謂左翼急進主義に對する最も勇敢にして最も徹底せる排撃者」（卷頭）の階級性を認識するに役立つであらう。

——「文化生活研究會定價五拾錢」——

（北村庸三）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

編輯後記

□六月號は遂ひに休刊の已むなきに到つたことを、謹しんでお詫びします。印刷所との交渉の手違ひからであります。

□そのかはり「編輯」の上には、力をいれたつもりです。過去一ヶ年、忘れてゐたロゾウスキーを、今更らの如く、吾が物顔するものもあるが、國際運動に於ける理論と戰術の問題を、過去一ヶ年、忘れないで、不斷にわが無産階級に、注入したものは、「大衆」です。こゝに譯載したロゾウスキーの統一戰線の理論と實際もさうです。自治會のＳＴ氏、俸給者の水澤氏、大山門下の新進、北村氏等、新顔が進出されました。

□勞農黨執行委員長同人大山氏も、今夏九州遊說を以て、全國の遊說を了ることになる、九月からは「大衆」に舊の如く毎號筆を執られます。

□印刷所を東京に移します、校正の誤謬、發行日遲延、原稿内容の濶淺さいふ、意識的妨害から解放され愉快を、今後は諸君と共に味ふことが出來ませう。

□「社會思想」の丸岡氏に言ふ。一、政治借款の本質的使命は、元利拂ひには無い。二、在外正貨は、金の延べ棒として死藏されてはならぬ。三、わが對外投資額は、さうおうに多い筈です。四、しかも便宜上、屬領投資額を除外してある。再び丸岡氏に云ふ、「云々しやうとも思はれぬ、私も思はぬ」金額の一點で、軍閥が逃げながらトキの聲をあげるやうな物腰しは、見苦しき限りではないか。

定價

○壹部參拾錢（送料壹錢）
○半年壹圓七拾錢（稅共）
○一ヶ年參圓參拾錢（稅共）

廣告料

○一等八拾圓
○二等五拾圓
○三等參拾圓
（但し、半頁はお斷り）

昭和二年六月　十日印刷
昭和二年七月十五日發行

編輯發行兼印刷人　黑田壽男
東京市芝區濱松町一ノ一五

發行所　大衆社
（振替口座東京一六二三八番）

東京市麴町區九段中山ビル
發賣所　南宋書院
電話九段二五七〇・一三七八
振替東京七五三二八番

大賣捌
東京　東京堂　北隆館
大東館　東海堂

マルクス・エンゲルス傳

リヤザノフ著

青野季吉・石澤新二譯

マルクス及びエンゲルスに關する數多の評傳中、本書は正に第一位を占むるべき、この偉大なる二人の先覺者の再現である。これは單にマルクスとエンゲルスの別個な傳記でなく、マルクス主義の建設に協力したこの二人の全貌を描き、その全思想を叙述し、しかも彼等の生きた時代の流れとの關聯を細叙して、我々をして宛ら當時のプロレタリアート解放運動の渦中にあらしむるの概がある。我々はマルクスの著作を研究するに當つて、その書が生れねばならなかつたところの歴史的段階を知らねばならぬ。本書はこの要求にピツタリ添ふものである。

（四六版三〇〇頁、定價一圓五十錢、送料十二錢）

東京九段 中山ビル

南宋書院發行

振替口座 東京七五三二八

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

The Taishu. (The Mass)
—— Monthly ——
Published by Taishu-sha.
No. 15. 1 cho-me. Hamamatsu-cho. Shibaku. Tokyo. Japan.

昭和二年七月十日印刷納本　昭和二年七月十五日發行　（每月一回一日發行）

マルクス主義研究書

辯證法と辯證的方法
ゴーレフ著
藏原惟人譯
定價〇、四〇　送料〇、〇四

マルクス主義の源泉と構成
レーニン著
北浦千太郎譯
定價〇、三〇　送料〇、〇四

哲學的唯物主義
レーニン著
北浦千太郎譯
定價〇、五〇　送料〇、〇六

レーニン傳
ヤロスラウスキー著
青野季吉譯
（發賣禁止）

科学的社會主義の基礎
ザックス著
上田茂樹譯
定價一、〇〇　送料〇、一二

東京九段　中山ビル
南宋書院發行
振替口座　東京七五三二八